



～やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち～



2008

12  
DECEMBER

平成20年12月号  
鹿児島県志布志市

CONTENTS No.36

・秋の陣まつりの志	・2	・エコ通信	・16	・市からのお知らせ	・30
・まちの話	・6	・市民の広場	・26	・暮らしのカレンダー	・39



# 手作りのもてなし秋の陣まつり

第20回やっちく松山藩秋の陣まつり  
(あいにくの雨模様でしたが皆さんの「元気」でまつりは大変盛り上がりました)



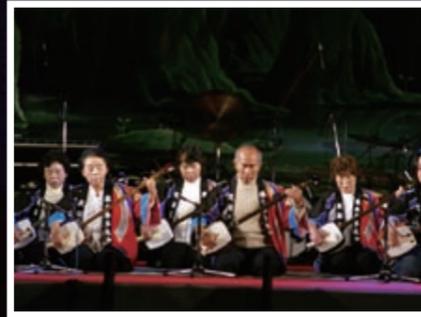
雨の中、開門前から多くの方がまつりの始まりを待っていました



来場者も分別に協力していただき今年は大変ごみが出なかったようです



井手口郷土芸能保存会により、秋の陣まつりでは7年ぶりに手踊りの披露が行われました



あらゆる世代がひとつになり、心に響く演奏となった松山文化協会の三味線



前夜祭の会場に大爆笑の渦を巻き起こした「巖ちゃん一座公演」



今回も様々な出店があり、雨天に負けない暖かい雰囲気には溢れていました



まつりを大いに盛り上げるため、あいにくの雨の中を奉納武者行列にも多くの皆様に参加いただきました。本当にお疲れさまでした。



雨で心配されましたが恒例の陣馬そり大会も行うことができました



多くの来場者がまつりを楽しんでいました



完成度の高さに終始圧倒された末吉鬼神太鼓の演舞披露



前夜祭、そして20周年特別企画としての目玉「キッズトライアル」

# 手作りのおもてなし やっちく松山藩秋の陣まつり20周年 共生・協働・自立のまちづくり

11月8日(前夜祭)から9日(本祭)にかけて、松山城山総合公園特設会場において「大隅の國やっちく松山藩第20回秋の陣まつり」が開催されました。今回は、20周年記念という節目の開催でしたが、両日ともに雨天に見舞われてしまいました。それにも関わらず多数の方々が来場され、会場内は悪天候に負けない活気と熱気に溢れていました。

前夜祭は、20周年の特別企画「キッズトライアル」で幕を開けました。玉入れやバスケットなどの団体戦で、子どもたちも真剣そのものの白熱した競技となりました。また、作文の発表(泰野小学校3年白坂彩奈さん)と表彰が行われ、松山文化協会の皆様による発表、ジミ入枝とキングタウンズ、巖ちゃん一座公演、平岡千佳歌謡ショー、また末吉鬼神太鼓の披露などで大変盛り上がりました。

本祭では、開門を待つ多くの方の行列ができていました。8時30分に大手門を開門し、先着2000名に手づくりの通行手形、チューリップの球根が配られました。そして、坂元正人第5代藩主を先頭に奉納武者行列の入場があり、藩主の勝鬨を合図に野菜の大判振る舞いはじめとする各種無料配布が始まりました。

舞台では、みどり保育園の子どもたちによるお遊戯、井手口郷土芸能披露、田川寿美歌謡ショー等が行われました。

会場内には「からくり忍者屋敷」も設置され、子どもたちが手づくりのからくりや忍者文字解説に夢中な様子でした。他にも多くのイベントで一日中賑やかな声が響き渡っていました。

今回は、そんなやっちく松山藩の活動を通して、その歴史と「志」を紹介したいと思います。

### やっちく魂

「やっちく」とは、松山町の特産である野菜の「やっ」と畜産の「ちく」を混ぜ合わせた造語ですが、鹿児島弁でやりとげる「やっ」といこう「やっつける」の意味も有しており、その根底には武士道精神があります。

大隅の國やっちく松山藩は平成元年に開藩し、「いざ出陣！新源地は大隅の國やっちく松山藩」をメインテーマに掲げ、ゆるぎない「武士道精神」や「やっちく魂」で地域づくりに取り組んできており、この精神が地域力となり、地域活性化の源となっています。

### 大隅の國やっちく松山藩の開藩

時代は平成に入り、全国各地にパロディ(遊び心)で地域振興をはかるうとするミニ独立国が立ち上がり、各地は村おこし戦国時代の様相を呈していた頃、旧松山町は若者たちの顔が見えない、決して活気があるとは言えないまちの現状でした。

しかし、数名の若者が、自分たちの町も「どげんかせんといかん！」と立ちあがり、各種団体の若者(やる気のある若者、何でもとことんまでやるバカ者、他地域

今回は、そのことについて詳しく(若者)へ呼びかけ、「松山町の未来を語る会」を実施したところ、150人以上の若者が参加し、夜を徹した熱い議論が交わされました。そこに参加した若者たちからは「松山という名前も場所も知らない県民が多い」「独自の発想で活動する場がない」「松山には遊び心がない」等出され、それぞれの思いが交差し、心が一つになったところで「むらおこし若者会」が発足しました。

村おこし若者会では、自分たちの力で手づくりのまつりをしたいと意見がだされ、文治4年(1188年)に松山城を築城した平重頼の末孫である現代の若者達が知恵と勇気を限りなく出し尽くし、地方の隆盛を再び呼び起こし、松山町に新たな活力と富を呼び起こしていこうという設定で、大隅の國やっちく松山藩第1回「秋の陣まつり」を開催しました。

まつりのシンボルとなる高さ11mの初代松山城は、若者達がおよそ1か月かけてベニヤ板にペンキで描いたもので、まつりのほとんどが若者たち自らで企画し、こだわった、手づくりのものでした。

まつりでは、「大隅の國やっちく松山藩」の開藩式が行われ、当時の加世田瑞穂町長が「やっちく魂で臨めば、必ずや松山藩に黎明が訪れるであろう」と激励し、開藩が決定しました。



前夜祭では松山城をライトアップしたり、かがり火を配置するなど幻想的な雰囲気となります



手作りの忍者屋敷が登場したのは第18回からです



大勢のお客さんがまつりを楽しんでいます



来た人に喜んでほしいとの思いから毎年様々なアトラクションを準備しています



第8回より毎年続けている野菜の大判振舞いは、県下でも有名なまつりの目玉のひとつとなりました。地元の若者達が丹精こめて育てた野菜をこれからもご堪能ください



これからもやっつく松山藩は「手づくり」によるおもてなしにこだわり続けます

す。再認識させ、ふるさとに愛着と誇りを持たせる要因ともなっています。特に次代を担う子ども達にとって、自分達の地域の歴史・文化を

「人」が重要です。様々な業種の様々な考えの「人」が集まり、それらの人材が発掘され、育成されています。

場は、メインシンボルの松山城をはじめ、ほとんど若者達が毎年約一か月間かけて製作し、組立も若者全員によるものです。

松山藩では「遊び（パロディ）」も続けられ文化になる、そして人々の心に歴史として刻み付けられる」という思いで、大隅の國やっつく松山藩の「やっつく魂」を次の世代に、そしてその次の世代に引き継いでいくよう努力していきたいと思ひます。

大隅の國やっつく松山藩は、自信を新しい活力の源として、人材や力がうねりとなって周囲に影響を与え、共に活性化していこうという思いを込めた「いざ出陣！新源地は大隅の國やっつく松山藩」をメインテーマに掲げています

また、スタッフとして関わった一人ひとりを大切に、その協力の度合い関係なしに、それぞれが主役になるよう役割を与え、活動の底辺を広げています。現在では、中高生も多数ボランティアとして関わっています。

### 今後の展望



第1回から使用された初代の城は高さ11mでした



第1回の城は手探りで作りました



初代大手門作成は夜を徹しての作業となりました



現在の城は高さ18m、幅27mと大変大きく、170枚のベニヤ板を使用！



2代目の城は第5回から使われました（高さ16m、幅20m）初代の1.5倍です



第2回から10年間使った大手門



第10回でお目見えした3代目の城です（高さ16m、幅26m）



第12回には「新大手門」完成！現在も使っています

お茶農家であった坂元修一郎氏が3代目藩主として就任しました。松山町を多くの人に知ってもらおうという初期の目的はある面において達成されようとしていたなか、さらに活動を本物にということ、土地を知り人を知るという観点から、視点を外部から内部に向け、所属する8団体それぞれの組織強化や「農」と「人のぬくもり」をテーマに、農業青年

平成5年には四国出身で設計士の福留勉氏が2代目藩主として「こだわりとひらめき」をテーマに掲げ、開藩時の精神にこだわりをもち、若者のひらめきを大切に、例え、実現不可能な突拍子もない発想であっても、実現に向けて取り上げるという事を大切にしました。

大隅の國やっつく松山藩は、西郷公園オープニングに松山町から52を甲冑姿で歩いて駆けつけたり、東京での「鹿児島島の夕べ」をはじめ、各地の様々なイベントに参加し、松山という名前を覚えてもらおうとPRをしました。

開藩当初から、常に持ち続けているのが「手づくり」へのこだわりです。地域に眠る歴史を活用し、若者が独自のアレンジをしてまつりで表現する。また、歴史にこだわり城下町風に統一された会

開藩当初から、「遊び（パロディ）」も続けられ文化になる、そして人々の心に歴史として刻み付けられる」という思いを持ち続け、イベントに限らず、毎月、定例会画会議を開催し、「誰もが住みたくなるまちづくり」とは何かをメインテーマに掲げ、あらゆる分野の検討・協議を行っています。

平成13年には地元でお店を経営する下曾小川省一氏が4代目藩主として、そのネットワークを活用して、県内のみならず県外との交流を広げ、歴史ある伊集院の妙円寺参り保存会や、からつ夢バンクとの交流、さらには、日本とヨーロッパの文化交流を進めるEUジャパンフェスト日本委員会を通じて、国際青少年音楽祭を誘致し、やっつく松山藩にとって新しい分野への活路が開けました。

### 継続

# 給食センター配送車のキャッチフレーズ 優秀賞の紹介

## 給食は、安心・安全・夢いっぱい！

7月に募集した新給食センター配送車のキャッチフレーズで、田之浦中学校2年池野アスカさんの作品です。

**南九州総合開発協議会記念講演**  
11月10日、志布志港を中心に南九州総合開発協議会が行われました。この会は、南九州の6市6町の総合開発について、関係市町が相互に連携し、産業、経済、文化の飛躍的な向上を図ることを目的として、昭和53年に設立されたものです。当日は、関係者160人が志布志港観光パースで志布志港全体説明を受けた後、新若浜緑地（多目的国際ターミナル）の視察を行いました。サンポートしぶしアピアで行われた、鳥丸聡氏による「変革期の九州」と題した講演では「空港と競うのではなく、港のメリットを生かした発展をめざすべき」との内容に参加者たちは、感銘を受けていました。



南九州の発展について講演会も行われました



文芸座歌音盛一座の演芸発表に喜ぶ参加者の皆さん

**一人暮らしの高齢者の集い**  
10月26日、帖五区加工センターで帖五区公民館恒例の一人暮らしの高齢者の集いが開催されました。今回は、加工センターの増築工事が完了し、そのこけら落としもかねて、多彩な催しで行われ、150人が参加し、講話や演芸を楽しみました。ちりめん太鼓の演奏や自立支援事業専門指導員の有島不二男先生による長寿の秘訣の講演があり、昼食は公民館女性部の皆さん手作りの田舎料理で会食をしました。外牧武文公民館長は「集会室が広くなり、各種行事に利用できます。地域の学びの場、ふれあいの場として活用したい」と話されました。



社会福祉協議会を通じて共同募金が行われました

**グラウンドゴルフ大会で寄付**  
11月12日、志布志運動公園ふれあい広場で、第9回南九州記念品店旗共同募金チャリティグラウンドゴルフ大会が開催され、10万円が主催者の澤津川勇作さんから共同募金へと贈られました。大会には214チーム、1085人の参加があり、参加料の中から募金が行われたものです。開会式で、澤津川さんは「皆さんが元気にグラウンドゴルフを行うことは、医療費抑制にもつながり、家庭円満、地域の活性化につながります。今日もプレーを楽しんでください」とあいさつを行いました。皆様からの心温まる共同募金ありがとうございました。



秋晴れの下で餅つきを体験する来場者



宇津木監督の指導を熱心に受ける子どもたち

**宇津木監督が森山小に！**  
12月2日、森山小学校に宇津木妙子元オリンピック代表女子ソフトボール監督が、文部科学省などが行うトップアスリート派遣事業で子どもたちへの指導に來ました。指導に先立ち監督は子どもたちに自分の体験などを話し「スポーツでも何でも人に迷惑をかける自分も苦しいが相手も苦しい。常に相手がいることを考えて行動してほしい」と呼びかけました。ソフトボールの指導では、準備運動のあとキャッチボールや自らがバットを握り、子どもたちにノックをしました。子どもたちはこの貴重な体験を楽しみました。

**「フロムしぶし」リパールの空に！**  
11月8日から14日まで、国際青少年音楽祭事業で「まつやまキッズ合唱団」がイギリスのリパールに招待され、世界遺産登録施設「セントジョージ・ホール」で開催されたコンサートに出場しました。参加した小学生5人、中学生6人、高校生6人は、堂々と「フロムしぶし」他4曲を歌い、たくさんの拍手を頂きました。また、2年前に志布志市を訪れたアイルランドのコーク児童合唱団のメンバーとも交流でき、涙で別れを惜しまました。このほか、市内の学校や老人施設を訪ね、英語や身振り手振りで折紙などの文化交流を行いました。



ビクトリア朝のホールに圧倒されながらも歌声を披露



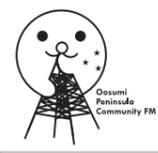
平和への誓いを新たに戦没者の霊を慰めました

**厳かに戦没者追悼式**  
11月26日、市文化会館で志布志市戦没者追悼式が行われました。市長をはじめ、谷口議長や遺族の方々、約400人が参列し、現在の日本の平和のために尊い命を戦争で失った英霊の安らかな眠りを祈るとともに、恒久平和の誓いを新たにしました。式は、陸上自衛隊国分駐屯地音楽隊による演奏の中で行われ、遺族を代表して河原橋和典さんが「今の繁栄は英霊の皆様のおかげです。これからも市民の幸せを見守り、心安らかにお休みください。私たちはこれからも恒久平和を発信し続けます」と追悼のこぼを捧げられました。

**タイの元副首相が来市**  
11月18日、大黒リゾートホテルで開催された志布志ロータリークラブの例会に、タイ元副首相でロータリークラブ元RIのピチャイ氏が特別来賓として参加しました。これは、案内役のタイ在住、スベンソン・智江美さんが、同クラブの会員と同級生ということで実現しました。例会では、ピチャイ氏が会場に到着すると、市内外のクラブ員47人は大きな拍手で歓迎しました。ピチャイ氏は「これからもクラブの4つのテストを実践し続けてほしい」とあいさつを行い、会員と食事を共にして親睦を深めました。また、ピチャイ氏は市役所も訪れ市長と面談を行いました。



あいさつをするピチャイ氏（左）とスベンソン智江美さん



市報しぶしの朗読サービス『和多市のしぶし』は毎週、月曜日と木曜日の午前5時から右のFM局で好評放送中です。

★www.0033fm.net★

FMかのや 77.2MHz FMきもつき 80.2MHz FM志布志 78.1MHz



**中国の高校生と交流**  
11月14日、19人の中国江蘇省の高校生が志布志高校を訪問し交流を行いました。  
これは、平成19年末の日中首脳会談で合意された2008日中青少年友好交流年の活動で行われたもので、日中間で年間4千人規模の青年の交流が実施されています。  
志布志高校では、全校生徒で体育館で歓迎式を行った後、中国の生徒は各教室で自己紹介のほか中国の文化や歴史などの紹介を英語や中国語で行い交流をしました。  
バイオリン演奏を披露した坪山侑一さんは「緊張しました。でも喜んでもらえてよかったです。音楽に国境はないですね」と話しました。



「音楽に国境は無い」とバイオリンを披露する坪山さん



親子で体をいっぱい動かしてミニ運動会を楽しみました

**はぐくみランドの運動会**  
11月12日、鉄道公園内の芝生でははぐくみランドの「第5回ミニ運動会」が開催されました。  
澄みきった青空の下、乳児から3歳児の24人の子どもたちが五感をフルに使っていっぱい遊びました。かわいらしく、そして愛らしい子どもたちに保護者の皆さんはカメラを手に大変喜んでいました。  
親子が笑顔で向かい合い、身体を動かし触れ合うことの楽しさを皆で分かち合っているようでした。  
志布志市では子育てはみんなで、を合言葉にこれからも「支援」の大切さを考えて、提供を続けていきたいと思えます。

**志布志中学校で千軒太鼓披露**  
11月7日、志布志中学校で文化祭が開催されオープニングで3年1組の生徒が千軒太鼓を披露しました。  
同中学校の文化祭では、3年生は千軒太鼓の辻憲英さんからバチさばきの手ほどきを受け、3週間の練習を重ねました。  
太鼓演奏を行った34人は、2曲を披露し、体育館内の生徒や保護者から大きな拍手が沸き起こりました。  
また、展示物では1年生は地域の方から藁草履作り等を学び、地域の伝統や市民と触れあうきっかけになりました。



千軒太鼓で学んだばちさばきを披露する3年生



洗浄したさつまいもの不要な部分を切り分ける児童

**焼酎造りに挑戦しました**  
11月17日、若潮酒造株式会社で野神小学校の6年生児童18人が焼酎造りに挑戦しました。  
これは、野神校区や同ふるさとづくり委員会が学校と協力してオリジナル焼酎造りに取り組んでいるもので、子どもたちはさつまいもの苗の植え方や収穫も体験しました。  
この日、子どもたちは総合的な学習の時間を利用して一日かけてさつまいもを切ったり蒸したりする作業を体験しました。  
作業をした黒山稜太さんは「疲れて大変だったけど、成人式の時に皆で飲むという楽しみがあるので頑張りました」と話していました。



**太鼓コンクールで入賞**

11月6日、霧島市民会館で開催された、全日本ジュニア太鼓コンクール鹿児島県予選に市内のちりめん太鼓が出場し初入賞しました。  
ちりめん太鼓は、愛ゆみ幼稚園・おぞら保育園を卒園した、市内の小学校1年生から6年生までの16人が所属し、毎週1回の練習を行っています。また、市内の各イベントやボランティアにも積極的に参加し活躍しています。  
ちりめん太鼓は発足してまだ6年ですが、ぴたりと息の合った演奏で、全26団体中、7位という快挙を成し遂げました。  
1月12日に薩摩川内市で開催される九州大会での活躍を期待します。

イベントでも引っ張りだこのちりめん太鼓のメンバー



若葉会の指導でお茶をいれる子ども達

**おいしいお茶のいれ方を学習**  
11月20日、安楽小学校の5年生の児童33人に、若葉会（堀口俊会長）の会員9人が「おいしいお茶のいれ方」を指導しました。  
この活動はお茶どころ志布志PRのほか子ども達にお茶の素晴らしさを伝えようと、若葉会が長い間取り組んでいるもので、志布志地区では初めての開催となりました。  
会員が、お茶の量や湯の量、待つ時間などおいしいお茶のいれ方を説明しました。  
竹田雄大さんは「お茶はいれ方で苦みや渋みがなくておいしくなることに驚きました。家でも家族にお茶をいれてあげたい」と話しました。



一木法明曾於地区保護司会長から伝達を受ける岩戸さん

**社会を明るくする運動作文入賞**  
11月26日、森山小学校で、第58回「社会を明るくする運動」作文コンテストで4年生の岩戸悠香さんが入賞し、その伝達式が行われました。  
毎年7月は「社会を明るくする運動」の強調月間として様々な事業が全国的に実施されています。県では、子どもたちにいのちの尊さ、他人を思いやる友情をテーマに作文の募集が行われ、入賞したものです。  
全校児童が出席した道徳の特別授業の中で岩戸さんは、他人の命を奪う最近の事件をみて思うことを題材にした作文「わたしの願い」を朗読しました。  
その後、保護司の方が命の大切さなどについて講演を行いました。



子どもたちはフラワーアレンジメントを楽しみました

**フラワーアレンジメントに挑戦**  
11月6日、潤ヶ野小学校の5・6年生15人がフラワーアレンジメントに挑戦しました。  
これは、花とふれあうことで豊かな感性を育む、情操教育の一環として県フラワー協会から派遣された日高直子さんと上熊須美穂子さんが子どもたちに指導を行いました。  
最初は花を前に躊躇していた子どもたちですが、次第にアレンジメントに夢中になり思い思いに花を切ったり、オアシスに挿していました。  
熱心に花を飾り付けていた福岡和真さんは「できあがりイメージして作るのワクワクします。面白かった」と話していました。



特別警戒出発式

12月1日、市役所正面玄関前で年末年始の交通事故防止運動・年末特別警戒出発式が行われました。現在、志布志警察署管内の交通事故発生状況は、発生件数や負傷者数は減少していますが、死者数は増加しています。出発式の中で、防犯協会長の市長は「年末年始の慌ただしい時期を管内からひとりの犠牲者も出すことなく安心安全なまちづくりを推進したい」とあいさつを行いました。その後、警察署のパトカーと青パト隊がパトロールに出発しました。楽しい新年を迎えるために市民の皆さんも交通安全には十分に気を付けましょう。

防犯協会長に出発式の宣誓をする前田住男さん

11月26日、安楽小学校の6年生の児童35人が、志布志警察署の警察官とともに同小近くの交差点付近で交通安全キャンペーンを行いました。子どもたちは、小学校の近くに住む徳元秋子さんが作った「赤・青・黄」の信号の色をモチーフにしたお守りのほか警察署が準備したパンフレット等をドライバーに手渡し、安全運転を呼びかけました。毎年、交通安全のお守りを作っている徳元さんは「中学校にはほとんどが自転車通うので6年生の子どもたちにとって交通安全はとても大切なことです。今後もこの活動を続けていきたい」と話されました。

年末年始の交通安全を呼びかけ



子どもたちは交通安全を呼びかけました

寸劇で振り込め詐欺防止!

10月23日、志布志警察署ふれあい劇団が、あおぞら農協で開催された第8周年金友の会総会で、集まった約1000人を前に振り込め詐欺防止について寸劇を披露しました。この寸劇は、最近多発している架空請求のハガキが届けられた高齢者が、どのような手口で悪徳業者から言葉巧みに騙され、現金を振り込まされるのかについて現実にあつた事例を紹介したものでした。劇団員は、仕事の合間に被害者が一人でも少なくなるようにと試行錯誤しながら寸劇を作り上げました。身に覚えのない請求があつたら一人で悩まず、まずは最寄りの交番・駐在所か警察署に相談しましょう。



身に覚えのない請求があつたらあわてずに行動しましょう

飲酒運転「ゼロ」キャンペーン

10月31日、飲食店が立ち並ぶ「銀座通り」で志布志地区交通安全協会や安全運転管理協議会、大隅小売酒販組合、志布志警察署等の約80人が参加して飲酒運転撲滅を呼びかけました。キャンペーンに先立ち仙名志布志警察署長が「昨年、飲酒運転に関する法律が厳罰化されたが、飲酒運転が後を絶たない。街ぐるみで根絶に向けて取り組んでほしい」とあいさつをしました。その後、参加者は銀座通りでタスキをかけ、横断幕を手パレードを行い、飲食店を一軒ずつ訪問して飲酒運転根絶を呼びかけました。



飲酒運転「0(ゼロ)」を呼びかける参加者



社会福祉に貢献された多くの方が表彰されました

社会福祉の功労者を表彰

11月22日、市文化会館で第3回社会福祉大会が開催されました。オープニングでは、上門正月踊保存会による伝統芸能が披露され、開会行事の後、家族の介護を献身的に行っている方や市の社会福祉に貢献された方、福祉作文・絵画及びボランティア標語コンクールの入賞者26人の表彰が行われ、その功績が称えられました。鹿屋市在住の宮下江里香さんの『生まれてきてくれてありがとう』と題した講演では、発達障害の娘と超未熟児で生まれて身体に障害のある息子のこれまでの子育ての奮闘、また障害への理解を求めた話をされました。

グラウンドゴルフで心の交流

11月22日、23日に志布志運動公園ふれあい広場で「さんふらわあ志布志交流全国グラウンドゴルフ大会」が開催されました。これは、さんふらわあの利用促進を目的としたもので、関西方面からさんふらわあに乘船して参加された16チームを含む178チーム、891人の参加者が、2日間にわたりグラウンドゴルフで交流を行いました。大阪から参加した金本光子さんは「昨年も参加しました。ボルベリアダグで行われた交流会にも参加しました。料理もおいしくて、美しい風景もあり志布志市はとてもよいところですね」と話していました。



多くの参加者がグラウンドゴルフで交流を深めました

瑞宝双光章を受章

志布志市で保護司として活動されている福別府勇さんが「瑞宝双光章」を受章されました。11月28日、市役所で行われた伝達式で市長から勲章が手渡されました。

福別府さんは旧松山町で昭和51年から現在まで32年間、罪を犯した方の社会復帰を支援する活動を行っています。

伝達を受けた福別府さんは「この受章に恥じないように、今後も保護司として活動を続けていきたい」と話されました。



市長室で伝達を受けた福別府さん

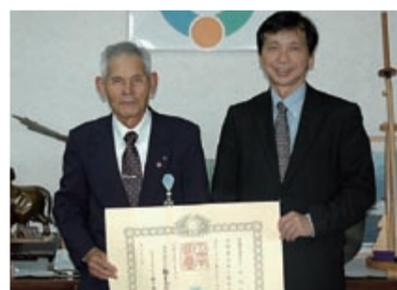


表彰式の丸目さん

鹿児島県文化財功労者受賞

志布志市文化財保護審議会会長の丸目南兵衛さんが、11月5日、県教育委員会室で、文化財功労者の表彰を受けました。

丸目さんは、旧有明町で昭和61年から合併するまでの19年間は有明町文化財保護委員長を務められ、合併後も市文化財保護審議会副会長として、各種協議や審議において適切な建議や助言を行い、文化財保護行政の発展に尽くされたことが評価されたものです。



受章の報告をする山中さん

瑞宝単光章を受章

志布志地区民生委員児童委員協議会会長を平成4年から19年までされた山中俊雄さんが「瑞宝単光章」を受章されました。11月5日、県庁で伝達式があり、翌6日に市役所を訪れ市長に報告しました。

山中さんは、昭和48年に民生委員に委嘱されてから現在まで、地域の福祉行政への協力のほか、一人暮らしの高齢者や障害者を見守るなど、住民に身近な立場で社会福祉に貢献されていることが評価されました。

香月校区の文化祭

11月23日、香月小学校で香月校区公民館と同小学校PTAによる校区文化祭が開催され、約1200人の人出で賑わいました。  
体育館で行われた舞台発表は志布志保育園児によるオリジナルエイサーハンヤで幕を開け、社交ダンスやエレクティオン演奏、マジック等で多くの観客を楽しませていました。  
また、絵画や写真、手芸等の展示のほか会場内ではバザーやうどん、そば等の模擬店もあり、会場を訪れた子どもたちは文化祭を一日中楽しんでいました。



舞台では伝統芸能等も披露されました

風の丘で感激の20万人目！

11月15日、16日に「ミステリーバスツアー」創年市民大学の修学旅行が行われ、40人が参加しました。  
熊本県にある風の丘大野勝彦美術館では、市民大学生が開館以来の入場者が20万人目に当たりました。大野先生と一緒に記念すべきくす玉を割る千載一遇の機会に恵まれました。  
ギャラリーでは、先生が事故に遭われた時の病室での親子の心情がしたためた詩画を前に、一同は、人目をばはかることも忘れ、涙を流し感動していました。  
「生涯学習はもう一人の自分探し」この言葉を実践された大野先生を生涯学習と人生の師と仰ぎたいと、心に固く誓い風の丘を後にしました。



20万人目の入場者となった市民大学の一行

地域にさつまいも畑を開放

9月27日、志布志町安楽の屋所操さんのさつまいも畑を地域の方に無料開放しました。  
屋所さんは毎朝国道220号線で街頭立哨や市内の公共施設の包丁研ぎ等のボランティア活動を行っています。このさつまいも畑の開放も地域を明るく住みよくしたいというボランティアの一環で地域の方も毎年楽しみにしているといいます。  
当日は、さつまいもを集まり、収穫を手に入れた100人ほどが集まり、収穫を楽しんでいました。  
屋所さんは「皆さんに喜んでもらえてうれしいです。元気な間は続けていきたいです」と話していました。



多くの家族連れて賑わったさつまいも畑と屋所さん

五右衛門風呂で元気に

志布志町潤ヶ野校区の下山学さん宅に昔懐かしい五右衛門風呂ができています。  
あがり近所の話題になっています。  
下山さんは現在80歳ですが、約10年間は体調が悪く、日常生活にも支障をきたしていました。  
それを見た子どもたちが「80歳の誕生日までに五右衛門風呂を作ろう」と今年3月20日に完成しました。  
眼下に広がる自然や近くを流れる川の音を肌で感じての入浴でとても元気になる最近、風呂焚きは下山さんの日課になっています。  
「夕方に散歩をしてから入るお風呂は最高です。自然から力を貰えるようです」と話す下山さん、これからも元気に長生きしてください。



眺めも良くて元気の元という五右衛門風呂



多くの観客の見守る中で神舞を奉納する鮎川さん

熊野神社の神舞

11月23日、有明町蓬原にある熊野神社で伝統の神舞10段が奉納されました。

今年は、神舞の後継者不足に保存会等が同校区の蓬原小学校に参加を呼びかけたところ、同小6年生の鮎川みずきさんと4年生の宮路えりかさんが名乗りを上げ、2週間の練習を行いました。鮎川みずきさんは「とても良い経験になりました。また参加したい」と話していました。

この神舞は、終戦後しばらく絶えていましたが、昭和46年秋に復活して、昭和54年に県指定無形民俗文化財に指定されました。現在は、熊野神社神舞保存会が中心となり秋の例祭日にその一部を奉納しています。

学校給食センターが大臣表彰

志布志市立松山学校給食センターが、平成20年度の「学校給食文部科学大臣表彰」を受賞しました。

この賞は学校給食衛生管理の基準を守ってきたことはもちろんですが、栄養管理や食育の推進が評価されました。

また、同給食センターでは地産地消にも積極的に取り組み、地域の生産者と連携を取り、生産者の顔が見える安心・安全な給食を提供しています。

同センターの後藤由紀子さんは「この賞を励みに、学校給食の充実に向けて努力していきたいと思えます」と話していました。



教育長から伝達を受ける給食センターの皆さん

葉たばこの販売が行われました

平成20年産の葉たばこの販売が日本たばこ産業南九州原料本部（都城市）で11月に行われました。

市内の生産農家戸数は35戸で栽培面積が約54㍏です。たばこ耕作組合曾於事務所によると今年は、病気の発生は少なかったものの、梅雨明け後の日照りが続いたため、葉に熟度や充実が進まなかったため例年より不作の年となったそうです。

なお、販売結果は10㍏当たりの平均で重量が231㍏、代金が36万6104円でした。



生産者の西田夫妻と販売の様子



校庭のバナナをほおばる子どもたち

学校でとれたバナナが給食に！

10月に、通山小学校の給食時間に、校庭になっているバナナがお目見えしました。

今年は、台風の襲来もなく、一房に50、60本のバナナが実ったものが23房収穫され、全校児童が食べることができました。

このバナナは昭和47年頃に校庭に数本生えていたものを、昭和55年に地域の方に相談を行い、バナナの育て方や実らせ方について取り組んだものです。



優勝を喜ぶ山中さん

ジュニアオリンピックで優勝

10月24日から26日にかけて三重県で開催された、第39回ジュニアオリンピックの走り高跳びで、田之浦中学校3年生の山中亮磨さんが、201㍏を跳び優勝しました。

11月6日、優勝の報告に訪れた山中さんは「大会前は調子が悪くて優勝できるとは思いませんでした。自己新記録もだせてうれしかった」と感想を話しました。高校では本格的に高跳びに挑戦したいという山中さんの今後の活躍を期待します。

# みんなでつくる共生・協働・自立のまちづくり



志布志市のブースも設けられました

地域コミュニティづくりについて考える「共生・協働シンポジウム」が、ごしま県民交流センターで11月30日に開催され、志布志市NPO等連絡協議会が、活動紹介展示とAED及び心肺蘇生講習を行いました。このイベントは、鹿児島県が新しい仕組みづくりの担い手となる県民を対象に、共生・協働の地域社会づくりの意義や協働の必要性、自治会・NPO等の活動についての理解促進や社会貢献活動への参加意識の醸成を行うことを目的に開催されたものです。

## 志布志市NPO等連絡協議会が 共生・協働シンポジウムに参加しました



心肺蘇生の実演をしました(イメージ)

来場者は、興味深く活動写真を見たり、熱心に心肺蘇生講習を受けるなど志布志市のNPOの活動について大変興味を持っていました。また、ホールでは長寿社会文化協会の田中常務理事による基調講演と協働をテーマとした意見交換会が行われ、講師やパネリストは地域コミュニティへの参加の必要性や面白さを訴えていました。参加した志布志市NPO等連絡協議会の前代表世話人は「共生・協働」という概念が社会に浸透しつつありますが、実際に地域の為に実践していくことはとても難しいです。NPOの活動を皆さんに理解していただき、地域づくりに何かお手伝いできれば」と話されていました。イベントに参加した皆さんお疲れ様でした。



郷土会と同じくする者同士で宴会も盛り上がり

郷土会を各地で開催しました。志布志市には、合併前の旧3町の頃からそれぞれ郷土会が設立、活動されており、現在7つの郷土会があります。関西有明べふんこ会が5月18日、関東志布志会が10月18日、関西志布志会が10月19日、関東松山会が11月15日、中部関西松山会及び関東有明べふんこ会が11月16日、鹿児島有明べふんこ会が11月22日にそれぞれ総会等が開催され、40人から110人と多くの会員が出席され、大いに賑わいました。どの郷土会もふるさと「志布志」に対する熱い思い、愛情を感じる中で、懐かしい顔に会えた喜びやふるさと談議に花が咲いていました。また今年から、「ふるさと納税制度」が始まったこともあり、同制度



各郷土会では定期的な総会を行っています

の説明及び志布志市単独の「志布志市ふるさと志基金」も併せて説明を行いました。参加した方は「毎年楽しみに参加しています。ふるさとに帰った気持ちになります。」と話していました。また、お釈迦祭りなどの各祭りやさんふらわあ利用促進グラウンドゴルフ大会へも毎年多くの郷土会の方が帰省、参加していただき大会を盛り上げていただいております。各郷土会とも会員を募集しております。志布志市出身の方、縁のある方などなたでも会員になることができます。県外にお住まいのご親戚やお友達にご紹介くださるようお願いいたします。各郷土会の連絡先は、志布志市役所企画政策課地域政策係 Tel 474-1111 (内線 252・256) までお問い合わせください。

## JR日南線利用促進連絡協議会 キャラクター大募集

JR日南線利用促進連絡協議会は、毎年JR九州宮崎総合鉄道事業部と共催でイベントや広報活動を行っています。今後とも一層多くの皆様にJR日南線をご利用いただき、より親しみをもつていただくため、マスコットキャラクターを募集することになりました。採用作品に関しては、今後グッズやイベント等で幅広く利用していきます。

- 応募資格 個人または団体(年齢・職業・プロ・アマチュアの制限はありません)
- 受付期間 平成20年12月1日(月)～平成21年1月23日(金)
- 賞金(採用は最優秀賞のみ)
- 最優秀賞 賞金5万円(1人) 優秀賞 賞金1万円(5人)

- 応募方法について
- 既定の応募用紙、又は縦横15cmの枠の白色用紙を使用し、1枚につき1作品とします。
- 応募にあたっては、住所・氏名・年齢・電話番号・デザインの趣旨を必ず記入してください。
- 応募作品は、JR日南線沿線市役所・役場へ持参、または封書による郵送とします。(FAX・電子メール・デジタルデータでの応募はできません。)
- 応募用紙は、沿線市町窓口にも設置してあります。

- 送付・問い合わせ先 JR日南線利用促進連絡協議会事務局(志布志市役所本庁企画政策課内) 〒899-7492 志布志市有明町野井倉1756番地 Tel 474-1111(内線254)
- 結果発表 2月下旬を予定しています。入賞者ご本人に通知するとともに、入賞作品をJR日南線沿線各駅に掲示します。
- ※応募作品は、未発表でオリジナルのものに限ります。なお、応募作品は返却いたしません。採用作品に関する一切の権利は、JR日南線利用促進連絡協議会に帰属するものとします。なお採用作品について若干の修正を加える場合又はモノクロで使用する場合があります。



冬の風物詩として定着したイルミネーション

イルミネーションの点灯式 11月29日、鉄道記念公園でイルミネーションの点灯式が行われました。当日はバンド演奏等のステージイベントのほか、花火も打ち上げられ、集まった観客からは大きな歓声が上がっていました。平成13年から始まったこのイベントは、商工会青年部が中心となり、市役所が各郷土会等が協力して実現しました。商工会青年部の東前雅之部長は「準備等は大変ですが、これからも多くの市民と共に、このイベントを続けていきたい」と話しました。イルミネーション点灯は夕方6時から夜11時の間、1月11日まで行われます。(クリスマス・元日は朝まで)



PTA委員が身近な問題をテーマに劇を創作

県PTAの委嘱公開演劇を披露 11月29日、やっちくふれあいセンターでは県PTA活動研究委嘱公開が行われ、アトラクションで尾野見小PTAが劇を披露しました。委嘱公開では子どもたちによる発表が多いため、ぜひ、自分たちで身近な問題をテーマに劇をしようという委員が力を合わせて創作しました。10月から毎週木曜日の夕方6時から夜9時まで、舞台の絵の作成や劇の練習をしました。発表前は自分たちの演技をビデオでチェックしながら連日練習を重ねました。地域や学校で活躍する両親の姿を見て育つ子どもの様子を表現した劇に、会場に集まった方からは大きな拍手が沸き起こりました。

※PTA委嘱公開の詳細につきましては次月1月号にて紹介します。 2008.12 市報しぶし 14



地球にやさしいことはじめよう！

2005年にヨーロッパ共同体（EU）の資金援助を受け建設された首都スバ郊外のナンポロ処分場は、すでに満杯状態で次の造成工事が必要とされていました。

そのような状況を視察した上で、11月13日首都スバで、フィジー環境局の職員、ラウトカ市の職員、ナンディー町の職員、専門家チーム（コンサルティング会社）としてJICA関係者に志布志市の分別して埋立ごみを減らす「取り組み」を発表しました。

発表に先立って①志布志市の取り組みが参考になれば幸い②志布志市も10年前までは同じような事をしてきた③行政が処分場の問題、地球温暖化の問題などを市民に伝え、市民・行政の意識が変われば、減量化



フィジーのごみ処分場視察の様子

志布志市のごみ出しが、南太平洋の島国フィジーの廃棄物減量化・資源化をお手伝いすることになりました。

私達の分別してごみを出すという「取り組み」を、フィジーの人に教えてくれないかということです。

日本のほとんどの市町村では焼却してごみを減らし、そして埋立てるという事を行っています。しかし途上国では簡単に焼却炉をつくるお金もないので、ごみはただ単に埋立てられているとのこと。

志布志市の分別して埋立ごみを減らす「取り組み」は、今や全国からも世界からも注目されています。市民みんなの「取り組み」の成果です。

今回、市民環境課環境政策室の西川順一室長が「フィジー国廃棄物減量化・資源化促進プロジェクト」の国内支援委員会委員の委嘱を受け、フィジーに運営指導調査に行ってきましたので紹介します。

・資源化は必ずできる④「次の世代によりよい環境を残すために」という思いでやればいいのではないかと話しました。

フィジー国から「すばらしい取り組みだ、ぜひ我々もそのようにしたい」という言葉がありました。またフィジーJICA事務所も「フィジーに止まらず途上国全体の廃棄物管理に役立つ取り組みだ」との話もありました。

今回は、遠い南の国で志布志市の取り組みを紹介するという機会に恵まれました。市民の皆様にはごみの分別という面倒なことをお願いしているのですが、この地球環境を私達の代で終わらせないためにこの取り組みは世界的なスタンダードになると改めて感じました。

今後とも市民の皆様のご協力をお願いいたします。



志布志市の取組を紹介する西川室長

# 志布志市モデル 海を渡る

美しいフィジーの自然を守るために志布志市は協力していくことになりました



豊かな自然を守るためにもごみ問題は大切です

この国は約330の島からなり人口は82万人、面積は日本の四国程度です。私が降りた島はこの国の中心のなピチレブ島（首都スバもある）です。1300mを超える山があるなど起伏に富んだ島でした。常夏の国です。滞在中2回激しい一時的な雨（スコール）に見舞われましたが、そのほかは快晴でした。

サトウキビの収穫シーズンで、夕方にもなるとサトウキビを積んだトラックが列をなしてラウトカ市の製糖工場に運んでいました。またサトウキビを運ぶための鉄道も整備されていました。

首都スバは人口20万人。10階建てのビルもいくつかあるほど大きな街並みで、JICA職員が「ここはフィジーのニューヨークですよ」と言っていました。

今回のプロジェクトは、フィジー

## 環境省レポート

先日、市役所環境政策室の西川室長がフィジーに出張しました。JICAが開発途上国のために取り組む廃棄物減量化・資源化事業の国内支援委員会委員として、志布志市の先進的な廃棄物管理をフィジーに伝えるためです。

フィジーでは、政府、自治体関係者への取組について写真等を使い技術移転しました。フィジーの廃棄物処分場を写真で見ましたが、分別はされず、生ごみ、プラスチック、紙、などが混在し、野積みになっていました。強烈な悪臭がしたとのことでした。

廃棄物を放置しておくことにより、悪臭、地下水汚染等の環境汚染が起ります。また、生ごみ等からメタンガスが発生するため地球温暖化が進行します。このような現状を改善するために、フィジー政府へ分別の必要性、廃棄物処分場の適正化を訴えたということです。

実は、このような環境汚染対策を行うにつれ、温暖化対策を行うという考えは環境省も力を入れている分野です。途上国は地球温暖化対策よりも、生活に密着している環境改善を望んでいます。そのような環境汚染対策と地球温暖化対策のどちらも解決しようとするのがコペネフィット（2つの便益）温暖化対策という考え



分別せずにごみが収集されています

国のピチレブ島西部にあるラウトカ市（人口4万5000人）とナンディー町（1万5000人）の2つの市町の廃棄物管理の能力を高める事を中心として、3年半取り組みます。

フィジー国の廃棄物処理は写真のとおりです。住民は分別しないごみを道端に置き（中身の見えない黒い袋が使用されていました）、それをパッカー車で回収する、そして埋立てるというものでした。私たちも10年前まではこのようなごみの出し方をしていました。

マンガローブは海岸付近の低地にあります。ラウトカ市の処分場はそのマンガローブ林に40年以上埋立て徐々に面積を大きくしてきたとのことでした。有価物を探している人もあり、臭いもありました。

またナンディー町は草木の処分場はあるもののその他の埋立処分場がないため、ラウトカ市など隣のまちの処分場に持っていくという状況です。

環境省で勉強している吉井啓剛主事のレポートを定期的に紹介しています。

方です。まさしく、市の取組は環境省が実施している政策そのものです。このことは、もちろん、市民の環境への意識が高く、協力のもとに成り立っています。この取り組みは他の自治体へも参考になると思いますので、環境省での研修中に今以上にアピールしたいと思えます。

皆様御存知のとおり、日本は京都議定書において、1990年よりも温室効果ガスの排出量を6割減らすという約束をしました。これを守れないと罰則があるわけではありませんが、国際的に日本の発言力が弱くなることは間違いありません。

先日、環境省より、平成19年度の温室効果ガス排出量の速報値が発表されました。これによると、京都議定書削減約束の達成のためには、現在より9・3割の削減が必要とのことです。19年度は、原子力発電所の利用率の低下や洪水による水力発電の低下により、火力発電の利用が大幅に増えたことで排出量が増加しましたが、家庭からのエネルギー消費量も依然減ってはいません。

今後は、市民、国民一人ひとりが家庭からの温室効果ガスを減らさなければなりません。この地球温暖化問題を自分自身の問題として考えていくことが大切ではないかと思えます。

# 志布志市 暮らし

## LA LA SOLEIL

### Vol25. 菅間良信さん (74歳)

菅間良信さんは現在、鹿児島県相撲連盟副会長並びに市相撲連盟会長として活躍しています。また伊崎田相撲の四代目立行司として27年間、土俵を裁いています。

先日、第100回大会を迎えた伊崎田相撲に初めて関わったのは、昭和29年菅間さんが20歳の時だったといわれています。当時は、青年団活動が活発で中学校卒業後は皆、青年団に加入していたため伊崎田校区でも150人位の団員がおり、相撲の運営も青年団が行っていたそうです。

また、相撲を取る人も多く、土俵に上がるのは25歳までで、地区の代表になるだけでも大変だったといえます。そのような中で、菅間さんは何回も土俵に上がり、三役になっ



本業は黒牛の生産を行っている菅間さん

たこともあったそうです。

その後、昭和30年代半ばから高度経済成長による集団就職等で若者が少なくなり、昭和40年頃からは消防団で運営を行っていました。

昭和52年に消防団単独の運営が困難になり「伊崎田相撲の伝統の灯を消したくない」と公民館主導で、消防団や青年団、婦人会による実行委員会体制になり現在に至ります。

また、その頃、県の相撲連盟に加入して菅間さんも審判の講習を受け勉強をしました。それまで、自己流だった相撲も土俵の作法を取り入れたものになりました。

46歳まで、地域の方に頼まれ選手として土俵に上がりましたが、その翌年にこれまで立行司をしていた方が高齢のために引退することになり、地域の方から「地元で立行司を養成して伊崎田相撲の存続を図りたい」と頼まれて引き受けました。

「祭り相撲は、競技相撲と違って、お客さんを盛り上げるように行司をしないとイケない」と、現在でも各地の祭り相撲を見学にいき行司の勉強を続けています。

最近では、近隣市町の相撲大会でも行司を頼まれるようになりましたが「伊崎田相撲があったから今の自分があります。恩返しのために、これからは元気な間は土俵を裁いていきたい」と話し、相撲を通じて地域の発展に尽くしています。



10月19日に開催された第100回伊崎田相撲の土俵祭りで祝詞口上を述べる菅間さん

## Go!Go! 志布志港

～国際物流拠点を目指して～

問い合わせ先 市役所港湾商工課 TEL 474-1111 (内線 286)

### 志布志市ポートセミナー開催!

10月21日、東京都において、「志布志港ポートセミナー」が開催されました。これは、「志布志港ポートセーラス推進協議会(会長・伊藤祐一郎鹿児島県知事)」の主催で開催されたもので、約230人の参加がありました。

志布志港は、来年春に新しい多目的コンテナターミナルである新若浜地区の一部供用開始を予定しています。鹿児島県や志布志市では、更なる志布志港の利用促進のため、集荷活動に取り組んでいるところであり、そのPRのためにこのセミナーを開催しました。



会場には多くの関係者が集まりました

志布志市の概要について説明があった後、特別講演として、住友ゴム工業(株)の中野孝紀取締役常務執行役員が、「住友ゴム工業の海外成長戦略」について話をされました。

住友ゴム工業は、ダンロップやファルケンなどといったブランドのタイヤを製造しており、都城市にも工場を構えています。都城工場では、タイヤの原料である生ゴムの輸入港として志布志港の利用があり、また、工場が出来上がった製品をアメリカやヨーロッパ、中近東やオーストラリアなどに輸出していますが、これも志布志港の利用があります。

また、講演に先立ち、志布志市への企業誘致活動を行いました。志布志市には国際港湾があり、アジア諸国にも近いことから、全国でも工場の立地に最も適した場所のうちのひとつであることや、温暖な気候やおいしい食べ物など、ご来場の方々に志布志の魅力を感じてもらうことができました。

新若浜地区が一部供用開始されると、現在の2倍のコンテナを取り扱うことの出来る巨大な港が誕生することになります。今後も、更なる志布志港の利用促進のため、志布志市としても出来る限りの活動を実施していく予定です。

### 「さんふらわあ」利用促進 モニターツアーについて

第1回「さんふらわあ」利用促進モニターツアーの参加者を募集します。

「さんふらわあ」志布志・大阪航路の利用促進を図るため、鹿児島県志布志・大阪航路利用促進協議会が「さんふらわあ」



利用促進モニターを募集します。

■助成費用 一人当たり、往復利用で5千円、片道利用で2千500円を助成します。

■申し込み資格 志布志港を発着するさんふらわあを利用する方で、旅行社又は5人以上(平成20年4月1日現在の年齢が18歳以上の方)の団体が企画するツアーに参加する方。

■募集人員 鹿児島県内及び宮崎県南部地域の方100人、関西地方の方150人。

■申し込み期限 12月31日まで(今回は平成21年1月1日～2月28日)

※その他詳細につきましては、左記までお問い合わせください。

■申し込み・問い合わせ先

●県企画部交通政策課幹線交通係  
TEL 099-2286-2465

●市役所港湾商工課港湾振興係  
TEL 474-1111 (内線286)

### さんふらわあの旅客運賃が平成21年1月1日から改定になります

大人1人分の旅客運賃です(小学校に就学する児童は大人の半額です)

	通常期	繁忙期
	燃料油価格変動調整金を含む一般運賃	
特等	26,000円	30,200円
1等A	22,000円	25,200円
1等B	18,000円	20,200円
2等寝台	13,500円	15,200円
2等	11,500円	12,200円

#### 1月の繁忙期

■上り(志布志発)  
平成21年1月2日～1月4日

※下り便の繁忙期は年末の12月27日～12月30日までになります。(旧旅客運賃になります)



藤幹昭工場長

尾崎商事株式会社は、岡山県岡山市に本社を置く学生服・体操服など学生向け衣料の製造販売を行う会社です。

同社の「カンコー（普通）学生服」のブランド名はこの制服を着られた方も多かかと思ひます。また、カンコーのほかSPALDING、adidas、Reebok、SPALDINGのブランドを取り扱っています。

志布志町安楽にある尾崎商事（志布志工場）では、学生服ブランドを中心に製造を行っています。

工場では、原反を入荷後ロット単位で受入検査を行います。合格後自動倉庫へ格納します。その数は4000反で、種類は2000種類になります。



工場の外観

その後、CAM（自動裁断機）によりカットや裁断後の株分け作業を行います。工場内で行われる縫製作業

は、熟練した従業員が1人で数台のミシンを使い立作業で行っています。藤幹昭工場長は「私達の作った服を着ていただいでこそ価値があるという気持ちで、心をこめて作っています」と話します。

同社では、多くの企業が海外での生産に向かう中で、そのほとんどを国内生産しています。人が財産で、長い間働いている方も多く、人の技能を上げていくことで、高い品質を実現しています。

また、近年は顧客のニーズが多様化しており、大量生産ではなく多品種、少量生産に対応するために高い技能が求められています。

市場が求める高品質で低価格な商品と、働いている従業員が安心して働ける環境の提供という2つを同時に満たすことが企業の責任であり、目標としています。

時代とともに変化し続けるその2つのバランスを考えていくことが製造業の難しさだと藤工場長は説明します。

同社では1日に1500枚の生産能力がありますが、制服の注文等は入学式シーズンの3月に集中するため、在庫を持つてはいますが、実際の注文数どおりの納品を期限内に実現するために、



高度な製法技術が高い品質を支えます



主力のスポーツウェア

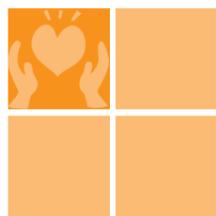
その頃は多忙な日々が続きます。制服を着る人に、より快適でいてほしい。制服を着る人に、喜びを感じてもらいたい。さらに制服を着てもらうことで感じる心を動かしたい。

会社が創業してから150年以上になる尾崎商事のスピリッツが生き続ける志布志工場で作られた制服やスポーツウェアが、全国で愛用され続けています。

尾崎商事(株)志布志工場  
●事業内容 制服・介護服・作業ユニフォームの製造  
●所在地 志布志市志布志町安楽 143  
●従業員数 135人 ●創立 昭和48年3月

女性支援相談室・フリーダイヤルをご利用ください

■相談室開設日：毎月第1・3水曜日午後1時～5時 ■開設場所：有明農村環境改善センター内  
■フリーダイヤル（平日、8時30分～17時） ☎0120-786-054（なやむ・おごじよ）  
■問い合わせ先 企画政策課男女共同参画係 Tel 474-1111（内線 250・255）



男女共同参画社会の実現を目指して

Vol.34

ひと男女がともに認め合い、いきいきと輝くまちをつくらう



女性の人権

人は誰でも、人として尊重され、それぞれにふさわしい環境の下で人間らしく生きる権利を持っています。

これは男性であろうと女性であろうとすべての人に与えられた権利です。ところが、人類の歴史の中で、長い間女性は男性より低い存在と見られてきました。

日本においても、男女同権への



足がかりができたのは、第2次世界大戦後のことなのです。

それから半世紀がたち今日、女性の地位はかなり向上しましたが、なおも女性であることで、差別に悩み人権を侵害されるたくさん女性の存在します。

法制度上では女性の人権を守るさまざまな動きがありますが、現実には女性の就業環境、家事・育児・介護の負担、セクシュアル・ハラスメント（セクハラ）、ドメスティック・バイオレンス（DV）など、様々な問題があります。

この背景には、固定的な性別役割分担意識などの考え方が、未だに払拭されていない状況があるからではないでしょうか。

具体的には「男は仕事、女は家庭」や「育児や介護は女の仕事」、あるいは「女らしさ」の強要など、私たちの社会や日常生活の中にまだまだ根深く残っています。

男女共同参画シンボルマークを募集します

内閣府男女共同参画局では、平成21年に男女共同参画社会基本法制定10周年を迎えるにあたり、男女共同参画のシンボルマークを作成し、広報啓発活動において活用することで、それぞれの地域や個人がより身近な問題として意識して頂くための推進力としたいと考えています。

ついでには、10年という1つの区切りを越えて、多様性を尊重した

「男女共同参画」の新たなステータジを象徴するような明るく躍動感あふれるシンボルマークを広く募集することになりました。

多くのご応募をお待ちしています。

■募集内容

男女共同参画推進を広く呼びかけるためのシンボルマーク

■募集期間 12月26日まで（必着）

■応募方法

男女共同参画シンボルマーク募集要項をご覧ください。

(http://www.gender.go.jp/)

■問い合わせ先

内閣府男女共同参画局総務課

広報啓発係

TEL 03-5253-2111（代表）  
FAX 03-3581-9566



市長コラム

本田修一

米百俵の精神を今こそ！

今年一年を振り返ると、市では「国保の税率改正」が大きな問題となりました。医療費の増加が著しくなり、国民健康保険の額を一世帯あたり11・9割負担増とせざるをえませんでした。今後このまま医療費の増加が続けば毎年約5割国保の医療費が増額になると試算されております。

このことについては、ひまわり元気委員会を立ち上げて、協議を行っています。市の発展や市民の幸福のためにも医療費抑制に向けて市民が丸となって取り組む必要があると思います。来年は「健康づくり元年」として具体的な提案を行っていかうと考えておりますので、皆様のご協力をお願いしたいと思ひます。

11月29日、昨年に引き続き「志ネットワーク青年塾」代表の上甲晃氏の講演と塾生による『米百俵』の演劇が行われました。これは、幕末から明治初期の長岡藩の教育にまつわる故事で、藩は一日の食にも苦慮する状態のなか三根山藩から百俵の米が贈られました。藩の大参事小林虎三郎は「米は食べれば1日で無くなるが、教育にあてれば明日の一万、百万俵となる」と、この米を売却し学校設立

の費用としたというものです。現在、国会では今年度の政府の経済対策の一つとして、全国民に1万2000円を、18歳以下と65歳以上には8000円を加算して給付するという生活支援額給付金が議論されております。

このことについては、まだ詳細については決定しておりませんが、まさに明治初期の長岡藩の『米百俵』の故事と現在の情勢が重なり合っているように感じます。当初この給付金として、現金が国民の手に直接支給されれば、消費に結びつき、景気対策になるのではと考えたのですが、内容が明らかになるにつれ、配布する自治体にとっては、かなり厳しい状況になると分かり、今後の行方が懸念されるどころです。

このようなお金があれば、私たちのまちとしては、市の将来を考えて市民の健康づくりのために使わせてもらうのも一案かと思うのです。

来年も世界的な経済の低迷が続くかと思ひますが、これまでの有機的な経済から「ホンモノ」が評価される実態のある経済活動にシフトするチャンスだと思ひます。市といたしましても、高い『志』を持って取り組んだ安心・安全な食材のブランド確立や更なるリサイクルによる環境負荷の低減等に協力して行きたいと思ひます。

女性は究極のベンチャーキャピタリスト

男女共同参画Vol.9



(株)グッドバンカー 代表取締役社長 筑紫みずえ氏

世界最初のベンチャーキャピタリストは、スペインの国土回復を果たし、コロンブスのアメリカ大陸航海の資金スポンサーになり、「大航海時代」の幕を開けました。日本の足利時代の日野富子も金融的才能を発揮したと言われています。フランス最初の投資銀行家は女性でしたし、アメリカ最初の女性銀行家ヴィクトリア・ウッドハルの例もあります。彼女はまた、大統領候補になった最初の女性でもあります。彼女にはお金の才能があり、これを使って経済的独立を勝ち取ることは、参政権を与えられるより、ずっと効果的だと訴えていました。

考えてみれば、女性こそ究極のベンチャーキャピタリストと言えるかもしれません。なぜなら、女性にとつて長い間、結婚は最大の投資でした。経済力がなくても、どんな男と結婚するかによって自分の人生が左右されるのだから、夫の選択は真剣勝負であり、さまざまな要因を分析して相手の将来性に賭け、お金の時間という自分のエネルギーを投入して夫の成功を図るという点では、ベンチャーキャピタルの手法そのままだからです。今や経済力を持った女性が、かつて結婚相手を選ぶ時に発揮したような、厳しい「目利きのDNA」で新しい事業に投資をし、子供を育てるように、長期的な視点で事業を育てていくことが望まれているのではないのでしょうか。ベンチャーキャピタリストとは、投資活動を通じ、新しい産業、新しいビジネスを育成する人のこと

※コラム出典：「男女共同参画の広報のために」（男女共同参画の広報啓発に関する研究所製作）

～応援します!! あなたの生きがいつくり 仲間づくり～

平成20年度 志布志市生涯学習フェスティバル  
2月21日(土)～22日(日) 志布志市文化会館

- 21日(土) 生涯学習推進大会 開会行事・表彰・生涯学習まちづくり講演会『原口泉』『吉俣良』
- 22日(日) 生涯学習ランドフィナーレ 講座舞台発表・生涯学習ふれあい体験など

※開催期間中、ホールや会議室にて各機関パネル・講座生作品を展示しています。  
※生涯学習の2日間を楽しんでください。

第3回志布志市生涯学習のまちづくり

花いっぱいコンクール

～職場・地域・学校・家庭であなたも応募参加してみませんか～

- 応募締切 2月6日(金)
- 学校の部
- 地域・職場の部
- 家庭花壇の部
- ガーデニングの部



つけもの名人コンクール

～世界にオンリーワンのあなただけの味を～

つけもの名人募集!

- 応募締切 2月6日(金)
- 作品納入日 2月21日(土)
- 納品場所 生涯学習センター
- 審査日時 2月22日(日) 11時から14時
- 審査方法 一般投票により決定します

☆☆☆笑顔いっぱい志あふれる生涯学習のまちづくり☆☆☆

2009笑顔フォトコンテスト

- 締切・出品先 2月14日(土) 生涯学習センター
- 出品規格 四つ切(254×305)サイズまで
- 出品点数 一人3点まで
- 審査日時及び審査方法 2月22日(日) 11:00～14:00
- フェスティバル会場に展示 一般投票による
- 表彰 ベスト笑顔大賞をランドフィナーレで表彰



■問い合わせ先 志布志市生涯学習センター TEL 472-3050

2009 第4回

志布志ジョガー駅伝競走大会

駅伝を通じて、心身共に明るく気迫に満ちたたくましい青少年の育成と走る喜び、走る楽しさを味わうことを目的に『2009 第4回志布志ジョガー駅伝競走大会』を開催します。多数のチームのご参加をお待ちしています。



- 期日 平成21年1月11日(日) 雨天決行
- 集合場所 志布志市志布志運動公園
- コース 志布志運動公園周辺周回コース
- 参加申込 大会競技規定に従い、所定の申込書に必要事項を記入のうえ、参加料(遠隔地の場合は現金書留又は郵便小為替)を添えて申し込みください。
- 参加料 一般男女 3000円  
中学生男女・小学生男女 2000円
- 申込締切 12月19日(金) (※当日消印有効)
- 問い合わせ先 志布志市教育委員会 生涯学習課内  
志布志ジョガー駅伝競走大会実行委員会事務局  
TEL 472-1111 (内線 331)・FAX 473-1880

【お詫び】11月号で紹介した第3回陸上記録会の結果の中で、記事に誤りがありました。お詫びのうえ訂正します。  
6年男子走り高跳びの1位 誤) 町田雄雅さん 正) 町田優雅さん  
6年生男子60mハードルの優勝者は、香月小の岩崎蓮さん(10"0新記録)でした。  
関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。お詫びのうえ訂正いたします。

健康についての様々な相談にいつでも応じています。お気軽にお問い合わせください。

本庁保健課 Tel 474-1111 志布志支所福祉課 Tel 472-1111 松山支所福祉課 Tel 487-2111



肝臓をいたわりましょう!!

飲酒の機会が増える時期です

忘年会や新年会等で宴会へ参加する機会が増えてくる季節となりました。自分の健康を意欲して飲んだり食べたりしているでしょうか? 食べ過ぎ・飲み過ぎが肝臓に負担をかけていることを知っていますか?



食べ過ぎ・飲み過ぎ・運動不足等の悪い生活習慣が続くことで脂肪肝になります。脂肪肝は今すぐどうにかなるものではありませんが、飲み過ぎによる脂肪肝を放っておくとアルコール性肝障害を起こし、やがては肝硬変へと移行していきます。

肝臓は悪くなるまで自覚症状が現れないことから「沈黙の臓器」と呼ばれています。

自覚症状がないままに病状は進行し気づいた時には重症化していることも少なくありません。そうならないためにも日頃から肝臓をいたわりましょう。



アルコールは適量を守り 休肝日を設けましょう

アルコールの適量は、次の表のとおりです。

種類	容量
ビール	1本 (633ml)
清酒	1合 (180ml)
ワイン	1/3本 (240ml)
ウイスキー水割り	シングル2杯 ダブル1杯 (60ml)
焼酎	0.6合 (110ml)

適量を守り楽しくアルコールを飲みましょう。またアルコールをまったく飲まない日(休肝日)を週に2日作りましょう。

肝臓に負担のかからない 食事の摂り方

まずは1日3食、バランスよく食べることが大切です。よく噛んで食べることによって、消化がよくなるので肝臓への負担を軽くします。乳製品や油分の多いもの、肉類などを摂りすぎると消化するのに時間がかかるため肝臓を疲れさせてしまいます。

また、食品添加物や農薬なども解毒・排出を行う肝臓にとってかなり負担のかかるものです。できれば食品添加物の入っていない食べ物を摂り、野菜などはしっかりと洗ってから食べるようにしましょう。

食後はゆっくり身体を 休めましょう

食べたものは胃で消化され、栄養分が吸収されて肝臓に運ばれます。運ばれた栄養分を体で有効に使えるように肝臓が変換してくれます。

食後の肝臓は、フルで働かなければいけません。肝臓の負担を軽くするためにも、食後は30分～1時間、横になるのが望ましいと言われています。

ソファでゆっくりするだけでもかまいませんので、食後は身体を休めるようにしましょう。



インフルエンザ予防接種のご案内

市では、各医療機関の御協力をいただき、次のとおり、インフルエンザワクチンの個別接種を実施します。



- 対象者
  - ① 65歳以上の者(受ける時点)
  - ② 60歳以上65歳未満であって、心臓、じん臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する者として厚生労働省令に定める者(対象者へは通知します。)
- 接種回数 年1回
- 接種実施期間 11月1日～12月31日(診察日)
- 公費補助額 2000円
- ※接種金額が2500円を下回る場合は本人負担額500円を引いた額を市が負担します。逆に、上回る場合は、市負担2000円を引いた額を本人が負担します。
- 接種を希望される方は、直接医療機関へ申し出てください。尚、ご不明な点については、市役所保健課までお問い合わせください。

図書館へ行こう！

**図書館情報**

★BOOKS

●休館日(休館日は本館及び各分館・移動図書館車の全てが休みになります)  
○かみふうせん読み聞かせ会 14時～  
○本館読み聞かせ会 14時～

休館日カレンダー(本館)						
December 12月						
日	月	火	水	木	金	土
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			
January 1月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24

今月のテーマ図書  
「クリスマス」



今月のテーマ図書  
「年賀状」



新刊案内

●火の鳥 石原 慎太郎 著  
大企業の乗っ取りを画作するやくざ、浅沼英造の前に現れた運命の女性とは……。三宅島に生まれた男と女を、過去のトラウマが支配する。いかなる喪失もかえりみない。すべてを溶かす官能のストーリー。

●太郎が恋をする頃までは……。栗原 美和子 著  
生まれて初めて出逢った、人生を賭けて愛せる人。しかし日本にこびりついた長く暗い歴史が2人の前に立ちちはだかる。男の壮絶な人生を女は受け止められるのか……。衝撃の長編恋愛小説。

各分館の催し物

- 12月13日(土) 10:30～ 志布志分館(クリスマス読書会)
- 12月13日(土) 10:30～ 香月分館(クリスマス読書会)
- 12月20日(土) 10:30～ 本館(クリスマス読書会)
- 12月23日(火) 9:30～ 松山分館(クリスマスお楽しみ会)
- 12月25日(木) 10:00～ 有明分館(クリスマス読書会)
- 12月25日(木) 14:00～ 安楽分館(クリスマス読書会)
- 1月10日(土) 10:30～ 香月分館(こま作り&読み聞かせ会)

毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」

平成20年度 志布志市自主文化事業

三代続いた江戸っ子です。趣味は旅行と昼寝、食べることに。TVCMでもおなじみ！鹿児島出身

橘ノ圓滿 桂竹丸 春風亭小柳枝 良き江戸落語の継承者

アジックジエミー オシャレなマジック。子供にも大人にも大人気！

平成20年度文化庁「舞台芸術の魅力発見事業」

鹿児島寄席芸能公演 **志布志寄席**

●期日 12月21日(日) ●開場 15:00 開演 15:30  
●会場 志布志市農村環境改善センター(志布志市役所隣り)  
●料金 全席自由 2000円  
●問い合わせ先 市文化会館 Tel472-3050  
※お得なペア券シルバー券もありますのでお問い合わせください。  
チケット販売所 志布志市文化会館・志布志市役所売店・やっちくふれあいセンター・(株)島津・三味堂・くにもみ書店・しぶしアピア・市内郵便局

劇団四季

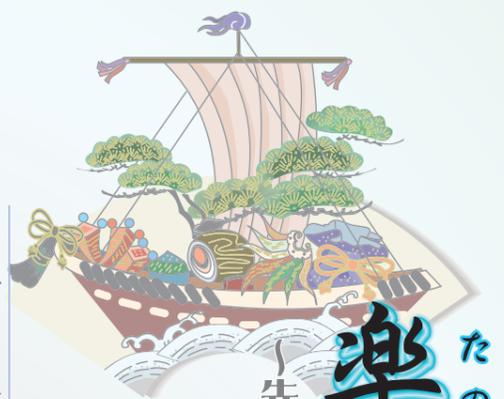
命をかけて守りあつた、象と人間の物語

ミュージカル **むかしむかしゾウがきた**

みんな、同じ命。同じぬくもり。

●日時 平成21年2月8日(日) 17時開場 17時30分開演  
●会場 志布志市文化会館  
●料金 S席4,000円 A席3,000円 (税込) B席2,000円 C席1,000円  
●問い合わせ先 市文化会館(Tel 472-3050)

【プレイガイド】島津/くにもみ書店/サンポートしぶしアピア  
市内郵便局(簡易郵便局除く)/プラッだいわ鹿屋店/津曲書店西浜店  
市文化会館/やっちくふれあいセンター/市役所売店/チケットぴあ



たの 楽しむ ぶし 楽しぶし

先人たちが築いた歴史や文化を探訪

第八話 カワゴケソウ科植物

カワゴケソウ科の植物は、熱帯地方の河川の急流に生育して、水中で花を咲かす珍しい種子植物であり、世界では、47属約270種が分布しています。

日本では、屋久島と鹿児島県本土及び宮崎県の一部の河川にカワゴケソウ(川苔草)とカワゴロモ(川衣)の2属8種が知られています。

いずれも、急流の岩盤や大きな石に着生して生育し、葉は針状で茎とともに退化し、代わって根が葉状となって発達し、見た目は藻やコケ類に似ています。

が南九州にあることが知られ、日本の植物分類上はじめてカワゴケソウ目追加されることとなりました。

その後、同科の植物は県内の河川から次々に発見され、土居美夫氏によって、昭和三年八月前川で、同年十二月安楽川で、新種のウスカワゴロモが発見されました。

安楽川のカワゴケソウの分布域は、本流では、井久保橋の上流100m付近から尾野見川との合流点付近迄で、支流の尾野見川では、曲瀬橋の上流並びに下流の一帯です。

また、ウスカワゴロモの分布域は、森山川との合流点の下流500m付近から尾野見川合流点付近迄生育しています。

日本のカワゴケソウ科は、昭和二年八月川内川の支流久富木川で京都大学の今村俊一郎教授によりカワゴケソウ科の一種カワゴケソウが発見され、熱帯性のカワゴケソウ科植物

前川のウスカワゴロモの分布域は、十文字原の大谷橋下流500

け付近から上大性院石踊橋の上流100m付近迄で、いずれも、流速のある溶結凝灰岩の川床や転石に着生しています。

ウスカワゴロモは、世界中でも志布志の二つの河川にしか見られない貴重なものであり、カワゴケソウと共に、昭和28年、天然記念物として鹿児島県の文化財指定を受けています。

また安楽川のように、一河川で二種類のカワゴケソウ科植物が共生していることも非常に珍しいことです。

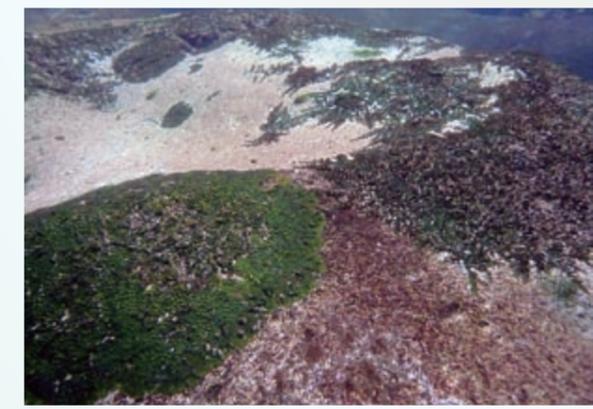
現在、市では、この天然記念物の国指定化を目指しており、両河川の植生環境調査を行う等、申請準備を進めています。

カワゴケソウ科植物の生育環境は、年間を通して「水質」「水温」「水量」等が安定し、砂や泥等が堆積しない程の「流速」が確保され、さらに、水面付近から水深30cm位迄の一定の「日照」も得られる、河川の中流域の限られた場所です。

このため、河川の水質汚染等、環境の変化には敏感に反応する極めてデリケートな植物です。

近年、南九州のカワゴケソウ科植物は、河川環境の悪化により、生育が危機的状態になっています。

幸い志布志では、両河川とも河床



ウスカワゴロモ(左)とカワゴケソウ(右)

郵便はがき

お手数ですが  
50円切手を  
お貼りください

899-7492

●ご氏名  
フリガナ  
●年齢 歳 ●性別 男・女  
●ペンネーム

※記入のない場合、実名で掲載いたします

●ご住所 □□□ □□□□

●電話番号 ( ) -

志布志市役所総務課  
秘書広報係 行  
(No.035/2008-12)



# しほし市報

～やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち～

## 読者プレゼント



お便りをくださった方の中から抽選でひまわり券5枚と、ダグリ岬遊園地入場券(5名様まで入場可)を5人の方にプレゼントします。(発表は発送をもってかえさせていただきます)

## 読者プレゼント ダグリ岬遊園地入場券

ダグリ岬遊園地の特別優待券です。1枚で5人まで入場が可能です(1回のみ使用できます)。平成21年1月31日までの使用期限です。(1月13日、20日、27日は休園日になります)



## 新春ハッピーイベント&豪華大抽選会

- 豪華抽選会(1月2日、3日の午後2時)  
入園者全員に抽選券をプレゼント!また、乗り物回数券を1冊買った方にも抽選券をプレゼントします。ニンテンドーDSiやプレイステーションポータブルなど豪華賞品が当たるチャンス!
  - ご来園ポイント2倍(1月1日~3日)  
1月1日~3日の三が日、ご来園ポイントを2倍進呈!例えば5人でご来園なら、次回からいっしょに2人が入園無料に!
  - 乗り物スタンプラリー(冬休み期間中)  
好評につき、冬休み期間中(12月25日~新年1月7日)もやっちゃいます!スタンプを貯めて、乗り物券にしちゃおう!
- ※詳しくはゲートにてお尋ねください。

# キラリ青春

キラリ青春に登場して下さる方を募集しています。自薦他薦は問いません。市報担当までご連絡ください。  
■連絡先 Tel 474-1111 (内線 215)

健太郎さん 25歳(志布志町田之浦)

**職業:** 志布志畜産(株)  
**趣味:** バレーボール(チームMKZではメンバーを募集しています!)  
**余暇の過ごし方:** 自動二輪の免許を取ったばかりなのでツーリングを楽しんでいます。  
**理想の異性:** 何があってもいつも笑顔の人。人に優しい人!(募集中です)  
**今のお仕事はどうか:** やりがいのある仕事だと思います。  
**夢は:** 日本一の食肉業のトップ  
**志布志市に何を望みますか:** 鹿児島県で一番発展する市になってほしい。  
**職場の上司(田中課長)から一言:** いつも「やるき満々!」で仕事をこなす松元君(通称マツケン)、彼は職場でも先輩からは頼られ後輩からは慕われている存在です。上司から見てもホ・レ・ボ・レするような男です。。。(;´\_`)(ゆうよね~) これからも仕事に遊びに飲み会に田之浦の行事にがんばってください。



あたら  
元気やっど

杉原 さん(91歳) 志布志町志布志  
杉原さんは毎週、デイサービスに通うのを楽しみにしている元気なおばあちゃんです。最近も、家の掃除をしていたら娘さんの部屋から旧志布志町の昭和54年の市街地の地図が出てきたと、デイサービスに通う仲間や職員にこの地図を見せて「昔は、今の志布志支所には看護学校があった」「子どもの頃は、線路を越えたらずっと砂浜で夏は毎日、海水浴を楽しんだ」と話に花を咲かせていました。  
そんな杉原さんですが、5年程前に体調を崩し、歩くこともままならなかったのですが、病院でのリハビリを懸命に頑張り、最近は「子どもたちに迷惑をかけたくない」と自宅の周りの散歩や花壇の手入れに精を出しています。また、健康には大変気を使っていて朝食も栄養のバランスを考えて自分で作っています。特に「きなこ牛乳」と「ヨーグルト」は欠かさないといいです。  
最近の楽しみは岐阜に住むひ孫に会いに行くことを楽しみに、多くの人のふれあいを大切にしながら心豊かに暮らしています。

懐かしい地図を手にする杉原さん

## 大きくなあれ!



ももか  
李花ちゃん(6歳)(松山町新橋)  
父 靖さん 母 弘枝さん

歌や踊りが大好きなももかは、保育園最後の発表会の練習をがんばっています。うまくできるといいなあ♡  
そんなももかの成長を見守っていける父と母はとっても幸せです。元気で心優しく育てほしいです。(両親より)



りょうた  
綾太さん(14歳)(志布志町安楽)  
まなつ  
真捺ちゃん(6歳) まゆき  
真雪ちゃん(3歳)  
父 弘行さん 母 真理恵さん

お兄ちゃんのことかだ〜い好きな妹達。サッカーの試合を見に行つては「にいに頑張つて〜♡」と声援を送ります。人前で、そっけない態度をとるお兄ちゃんに、しょんぼりの妹達も家に帰ると抱っこしてもらいニコニコ顔です。そんな子ども達のおかげでとても幸せです。いつまでも仲の良い兄妹でいてね♡ (両親より)

ひゅうが  
日向 ちゃん(3歳)(有明町野井倉)  
さくらちゃん(1歳)  
父 裕一郎さん 母 希さん

小さいけれど好奇心旺盛で元気一杯!わんぱく坊やのひゅうちゃん♡お兄ちゃんとお飯が大好きで笑顔のかわいい妹のさくらちゃん♡  
1月に生まれてくる妹(?)とも仲良くしてね!3人の健やかな成長をパパ&ママは願っています♡ (両親より)



初日の出もきれいに見えます

※岳野山は初日の出スポットとしても有名です。また、山頂付近にはトイレも完備しておりますので、安心して遊びに来てください。

**岳野山年越しイルミネーション**  
十二支会青年部では、志布志市役所北側にある岳野山でイルミネーションを行います。通常は電球を使うのですが今回は「ネオン管」を使ったイルミネーションを行います。  
山頂付近はとも寒いので、暖かい服装でお越しください。  
■日時  
●12月30日(午後7時から深夜)  
●午後7時から点灯式を行います。  
●12月31日(日没から初日の出まで)年越しカウントダウンを行います。  
■場所 岳野山山頂付近  
■問い合わせ先 岩本土地区屋調査士事務所  
Tel 474-12415



山頂には十二支の石像があります

# お便り



ドキッとしたはがき

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも応募できます。)

## お便り お待ちしております

市報しぶしを読んだ感想や今後取り上げて欲しい特集、志布志市に対するご意見等何でも好きなことを書いてください。(内容によっては一部修正して掲載する場合があります)  
毎月25日までに頂いたお便りが、その月のプレゼントの応募対象になります。それ以降の分は次月の応募対象となりますので、ご了承ください。

いただいた「お便り」は「市民のこえ」コーナーに掲載いたします。(お便りが多数の場合には担当にて選考のうえ掲載します)個別の回答はいたしませんので、ご了承ください。

とてもありがたいのですが...  
昨年、子どもが生まれ、3・4ヶ月検診で「ブックスタート」という取り組みをはじめて知り、素敵な絵本をいただきました。

本の好きな子に育ってほしい。本は心の栄養!と思っていますので、とても嬉しく思い、毎日読み聞かせをしております。

ところで、先日、子どもが2人いる近所の知り合いの家に遊びに行きましたところ、同じ絵本が2冊ありました。不思議に思い聞いてみると「ブックスタートで頂いた本が1人目も2人目も同じだった」とのことでした。

せっかくの素敵な取り組みですが、これでは「もったいない」税金の使い道になると思います。

2人目は本を変えるとか、数種類の絵本から選んでもらう様にしてほしいと思います。

(しぶしぶ市民27歳女性)  
ご意見ありがとうございます。図書館では、皆様のご要望に応えるため今年度から1人に2冊の本を準備しています。また、2人目の子どもさんには種類を変えてお渡ししています。この事業をさらに良いものにするために皆様のご意見ご要望などがありましたらお聞かせください。

プロの薬剤師として活躍している「志布志の薬剤志さん」お便りありがとうございます。病気というのは「気合」だけで治るわけではなく、病院や薬局のお世話になるのは仕方ありません。病気になる時は、お医者さんや薬剤師さんの説明を聞き流さずきちんと聞いておきたいですね。

インフルエンザのシーズンです  
インフルエンザによく「タミフル」というクスリが処方されます。新聞報道など、ご存知の方も多いと思います。  
処方するお医者さんや薬剤師から説明があるとは思いますが、再度、このことに家族皆で気をつけてほしいと思います。服用後2〜3日の間にいつもと違う行動、言動等あればすぐ電話等で病院または、薬局に相談してください。  
よく効くクスリですが、本人は気付かない行動をとることが多いようです。  
(志布志の薬剤志59歳男性)

## 文芸

### 短歌 (南船松山短歌会)

薔薇の刺あらしが茎よりほのかなるピンクの大輪不思議な存在  
休日を鷹のごとくパラグライダーに遊ぶ人らに夏の夕空 前原 恭  
コスモスは見頃の季なり白・赤・ピンク人招くがに秋風に揺れる 永田ミツエ  
桜島のばあちゃんと呼び甘えてた日なかを遊ぶ我が少女時代 山口 良子  
輝りつづく秋の収穫終えて早や菜種の芽生ゆゲートボールへ行く路 隈元 チエ  
出荷後の芋ひろいにさそはれて買物袋八ツ分持ちゆく 野口 順子  
またひとり博多の人も踊りの輪広げゆきたり鹿兒島おはら 石橋 道子



### 俳句 (ぎんなん俳句会)

得心のいかぬ話や隙間風 濱松 精志  
杖なしで歩ける夕べ帰る花 河野 通人  
オリオンの赤星確と冬に入る 富山 達次  
今朝冬の中から海へ風つれて 米澤 二郎  
火の神や炭火ちろちろ龍眠る 森下 純吐  
武家門の破れ秋風通わしむ 富山 茂子  
日記買ふ頁の広さ夢満つる 北野 治美  
生き死にを風に問ひたる神無月 和田 洋文



神舞を披露する小学生

### 薩摩郷句 (志布志薩摩郷句会)

物価高財布は日に日に細そけなつ  
忙し言かたで本当て長げ電話  
子育すば卒業したや孫ん守  
棚探し椅子かい落てた悪戯坊  
愚痴つば聞た母もはつ逝つ寂し実家  
絶交の原因は動ごちよい境界ん杭  
女房と母どつち庇ぼてん丸るいかじ  
値切つ買て庭へ植えたなあ直き枯れつ  
勉強嫌れ居残り授業い腹が減つ

竹之内 零余子  
野村 三味  
樋渡 草団子  
満留 ぐみ  
新地 十意  
末村 琢詩  
橋口 笑二  
福山 吉連  
木藤 富美



(みんなばさん10歳女性の投稿)

### 短歌 (南船志布志短歌会)

麦秋に麦なき畑のはるかより魚売る車の艶歌きこえ來  
人間の悲しき耳をぶら下げてコスモス原をただひたすらに行く  
碧い海青い空へとつづく家老母ひとり住む古き優し家  
故郷の訛の中や零余子採る空を仰げば昼の月あり  
刈り終えた畦を見まがう曼珠沙華きわまで続く緋の帯のごと  
嵐山人力車引く青年のいづれの足も赤胴の色  
桜島をまたぎてかかる大き虹その後にもまた虹のあり  
体調の悪しきを理由に行かざれし通夜も葬りも悔の深かり  
手を握りあと二十年元氣にねほほえみ残して孫は発ち行く  
アスパラの伸びたる茎に蠟螂の鎌をかつぎてみじろぎもせず  
日向には日向のあたたかみのありて日陰には日陰のぬくもりがある  
「忍び草」残して友は旅立ちぬおだしき容姿まな裏かすむ  
サト子様船を乗り替え黄泉路へと生きた証を南船に残し  
相手にも三分の理あると思ひつつ友の怒りに相槌をうつ  
帰りみち「てんぷら定食」六名で二時間つぶしたサト子様還らず  
青き目のしょうろウトンボ舞い降りぬまた来ておくれ父母の面影  
今は秋そつとつぶやくわたくしは季節にすれば心身は冬  
竹永 南海  
暉峻 康瑞  
池ノ上一枝  
折田 すす  
岡元 初子  
児玉 末子  
外山 善恵  
西江美津子  
林 静子  
平川 澄子  
益倉 睦美  
松田 和美  
宮原 順子  
山田 和子  
山元ハツミ  
若松田鶴子

お便り市民のこえに今月は11通のお便りを頂きました。読者プレゼントのひまわり券とアピ商品券は5人の方に差し上げます。(イラストの投稿は濃い目に描いてください)

「おまかせ」おまかせで暮らしませんか？

申し訳ございませんが、このコーナーはインターネット版では見ることはできません。

おまかせ「おまかせ」おまかせをお祈りします



志布志市土地開発公社が造成を進めておりました佐野原地区の追加分譲地がこのほど完成し、申し込み受け付け開始します。

1 所在 志布志市志布志町帖字下迫 11601 番

- 2 分譲区画数 3区画（1区画 141坪～160坪）  
平均坪単価 1万7025円  
（1区画 246万円～259万円）  
※上水道・排水路完備
  - 3 立地条件  
県道日南志布志線沿・市庁志布志支所まで 5.3km  
潤ヶ野小まで 3.5km、出水中まで 3.9km
  - 4 申込み期間  
平成 20年 12月 19日～平成 21年 1月 9日
  - 5 申込み資格・条件
    - ①居住するための住宅を建築しようとする世帯
    - ②契約条件を確実に履行できるもの
- ※詳細につきましては、下記へお問い合わせください。
- 申込・問い合わせ先  
志布志市土地開発公社（売主）  
志布志市有明町野井倉 1756 番地  
志布志市役所 別館 2 階  
Tel 099-474-2452

## 市営住宅空き家情報

市では、市営住宅の入居者募集を随時行っています。

■住宅名 松山団地 253 号室 単身者向け・特賃住宅  
2DK 家賃 20,000 円（2階建ての2階です） ※所得制限があります。

■問い合わせ・申込先  
●市役所建設課管理係 Tel 474-1111（内線 467） ●松山支所建設課管理係 Tel 487-2111（内線 253）  
●志布志支所建設課管理係 Tel 472-1111（内線 401）

### 年金情報

■Pension information

市役所 474-1111（内116）  
志布志支所 472-1111（内223）  
松山支所 487-2111（内224）

#### 誕生日の手続きについて

年金を引き続き受け取るためには、毎年誕生日の末日までに「年金受給権者現況届（現況届）」を社会保険業務センターに提出しなければなりません。

現況届は、年金を引き続き受けるための権利があるかどうかを確認するためのもので、毎年誕生日の初めに送付されます。現況届が提出されない、提出されるまでの間、年金の支払いが一時止まることとなります。

氏名や住所の変更などにより、誕生日の中頃になっても現況届の用紙が届かないときは、社会保険事務所や市役所にご相談ください。

ただし、次の方は現況届の提出の必要がないため、送付していません。

- 年金証書に記載されている年金の支払いを行うことを決定した年月日から、次に来る誕生日の末日までの期間が1年以内であるとき
- 年金の全額が支給停止になっているとき
- 全額支給停止となっていた年金が受けられるようになってから1年を過ぎていないとき（在職老齢年金の仕組みにより全額支給停止となつて

#### 年金記録の相談の際には

年金記録の相談のため、社会保険事務所や移動年金相談所の窓口にお越しただく際には、次のものを準備くださるよう、お願いいたします。

- ①年金手帳（複数所持されている場合は、そのすべて）、年金証書、運転免許証、健康保険証等、ご本人であることを確認できるもの
- ②社会保険事務所や社会保険業務センターから最近お送りした書類があれば一緒に持ちください（ねんきん特別便等）。
- ③本人以外の方（代理人）が来訪される場合は、「委任状」及び代理人の方の身分を証明するもの（運転免許証等）。
- ④ご自身の職歴について、あらかじめメモをご用意いただきますと、年金記録の確認が一層スムーズとなります。
- ⑤すでに年金の加入記録をご確認いただき、事実と異なると思われる期間がある場合は、その期間についてその当時の状況がわかる資料があれば、その資料（無い場合は、職歴のメモのようなものでも結構です）。



#### 年末年始地域安全運動を展開！

志布志警察署と志布志地区防犯協会では、「安心で安全な街づくり」のため、関係団体と協力して年末・年始を控え特別警戒を実施してまいります。

■実施期間 平成20年12月10日（水）～平成21年1月10日（土）

■活動の重点

- 自転車・オートバイの盗難や車上狙いの防止
- 少年による万引きや喫煙・薬物乱用などの非行防止
- 飲酒運転やスピード違反など、交通違反の防止
- ひったくりや空き巣狙いなどの窃盗被害防止
- 高齢者の被害防止（悪質商法・振り込め詐欺・交通事故）
- 女性や子どもの被害防止（痴漢・暴漢・変質者などによる犯罪被害防止）

※以上の6点を重点に取り組みますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

#### 市の人口 10月31日現在

人口	34,769人	(△25)
男	16,361人	(△13)
女	18,433人	(△12)
転入	91人	転出 93人
出生	24人	死亡 47人
世帯数	15,664戸	(△7)

#### 志布志港 平成20年9月分

資料 鹿児島税関支署

- ①入港隻数 49隻  
（日本0、外国49）
- ②輸出 11億29百万円
- ③輸入 150億28百万円

## 今月の納税

納付期限 12月25日(木) 口座振替日 12月25日(木)  
 口座振替をされる方は、口座振替日の前日までに残高確認をお願いします。

国民健康保険税 (8期) 介護保険料 (8期) 後期高齢者医療保険料 (8期) 市県民税 (4期)

### ネット(e-Tax)でも申告・納税

「国税電子申告・納税システム(e-Tax)」を利用することにより、国税に関する各種手続き(①所得税、法人税、消費税、酒税及び印紙税の申告、②すべての国税の納税、③法定調書の提出などの申請・届出等)が自宅や事務所に行ながらインターネット等で行うことができます。



e-Taxに関する詳細については、ホームページをご覧ください。  
 e-Tax ホームページのアドレスは、次のとおりです。  
 URL=http://www.e-tax.nta.go.jp

メールや電話での質問を受け付けています。詳しくは、e-Tax ホームページをご覧ください。

問い合わせ先 大隅税務署  
 TEL 099-1482-0007  
 ※自動音声案内になります。



### 市たばこ税について

たばこ税は、国産たばこの製造業者、特定販売業者(輸入業者)および卸売販売業者が市内の小売業者に売り渡したたばこに対してかかる税です。

たばこの小売価格には、すでに市たばこ税が含まれていますので、実際に税金を負担しているのは消費者自身です。

市たばこ税は、たばこを買った場所の所在する市町村の収入となっており、みなさんの暮らしに役立てられますので、たばこは地元で買いたしましょう。

### 「taspo(タスポ)」のご案内

未成年者喫煙防止のための成人識別ICカード「taspo(タスポ)」の活動は、(社)日本たばこ協会、全国たばこ販売協同組合連合会、日本自動車販売工業会の3団体からなるたばこ業界が一体となって取り組んでいるものです。

今年の8月1日より、自動販売機の深夜稼働自主規制(午後11時~午前5時の稼働停止)が解除され、24時間購入できるようになりました。詳しくは最寄りのたばこ販売店へお問い合わせください。

問い合わせ先 本庁税務課 TEL474-1111(内線144・145) 松山支所市民課 TEL487-2111(内線223) 志布志支所税務課 TEL472-1111(内線231) 県税に関するものにつきましては、大隅地域振興局県税課(鹿屋) TEL 0994-43-3121 まで。

### 家や倉庫等を取り壊した時は必ず届け出を!

今年取り壊した家屋や昨年以前に取り壊しているが、まだ取り壊しの届け出をしていない家屋があれば、本年中に本庁税務課、志布志支所税務課、松山支所市民課税務係において家屋滅失申請手続きをして下さい。(印鑑が必要です)

平成20年中に滅失登記をされた家屋やされる予定の家屋、すでに市役所で取り壊しの届け出の手続きを行っている家屋については届け出の必要はありません。

関係部署に届け出をお願いします  
 「滅失申請書」を提出してください  
 「滅失登記」を提出してください  
 「滅失申請書」を提出してください  
 「滅失登記」を提出してください

現場確認を行います  
 滅失登記や滅失申請書をもとに現場を確認します。現場を確認後、次年度に向けて課税台帳から当該建物を削除します。

年間の税額は変わりません  
 年の途中で家屋の取壊しがあつた場合でも、地方税法の規定により賦課期日(毎年1月1日)現在の所有者に年間の税金をお願いします。次年度から滅失した家屋については、課税されません。

今年新築や増築をされた家屋は来年度から固定資産税が課税されます。その税額を算出するために家屋の内外を調査させていただきます。職員が調査にお伺いしていない家屋等がございましたら市役所までご連絡ください。よろしくお願いいたします。



### 家屋を新築・増築したら

調査対象となる建築期間  
 平成20年1月2日~平成21年1月1日までに完成した建物  
 調査対象となる家屋  
 新築・増築された家屋及び物置・車庫などの附属建物等  
 調査日時  
 所有者の方のご都合をお聞きして決めております。

お問い合わせ先  
 市役所税務課固定資産税係  
 TEL 474-1111  
 (内線154~156)



大隅税務署長感謝状を受けた田之浦中学校

### 平成20年度租税教育推進校等の表彰

平成20年度の租税教育推進校として、田之浦中学校(今村典盟校長)が大隅税務署長感謝状を受けました。租税教育推進校等表彰制度は、租税教育の一層の充実を図るため、児童・生徒等に対する租税教育の推進及びそのための基礎整備等に特に功績のあった学校等に感謝状を贈呈し表彰する制度です。

- 大隅税務署長賞
  - 松山中学校 新村奈那「わたしと税」
  - 曾於地区納税貯蓄組合連合会長賞
    - 松山中学校 津曲香菜子「税が生み出したもの」
    - 曾於地区納税貯蓄組合連合会優秀賞
      - 松山中学校 中西真由「ガソリン税について」
      - 松山中学校 上原純奈「わたしたちと税」
      - 田之浦中学校 山下冬美「税について」

## 「タイヤロック装置」により公平・適正な徴収対策を図ります

志布志市では、納税交渉、差押えを含め、各種財産についての厳格な滞納処分など、公平・適正な徴収対策を図っていくため、鹿児島県や他の市町村でも実績をあげている「タイヤロック装置」の導入を計画しています。

また、軽自動車だけでなく、普通自動車やトラック、バイク等にもこの「タイヤロック装置」を活用していく予定です。



差押予告書等を発送し、納付や納税相談がない場合には、軽自動車等の差押えを実施します。自宅を訪問、税の納付を求めても応じない滞納者については、その場でタイヤロック装置を用いた軽自動車等の差押えを実施します。差押えた軽自動車等は、その後も納税されないものについては市で引き上げ、インターネット公売等により売却し、滞納税に充てることにしています。

### 高い医療費みんなを助け合い国保の心

平成20年9月分療養給付費等の状況です。

一 般	208,702,063 円
退 職	5,635,433 円
後期高齢者支援金	42,950,000 円
介護納付金	17,955,000 円
合 計	275,242,496 円
国保1人あたり平均	22,793 円

この金額は、国民健康保険に加入している皆さんが医療機関等で診療したのに対し、市(国保)が支払った医療費です。

■負担内訳です。(一般分)

医療費総額	285,708,476 円
市国保療養給付費	208,702,063 円
高額療養費	24,998,481 円
他法負担	8,472,960 円
本人負担	43,534,972 円

医療費総額の約84.8%を市(国保)が負担しています。

## 住民税(農業)申告説明会

「今年から自分で計算したけど良く分からない」「経費になるのかどうか分からない」「領収書などをどの経費に入れればいいか分からない」そんな疑問について親切丁寧に説明いたします。

農業を営む方で、平成21年に市役所にて住民税・確定申告を予定されている方が対象です。

説明内容は経費の領収書・通帳の振り分け方、申告書の書き方です。

日程につきましては39ページの「暮らしのカレンダー」にありますのでご覧ください。

- 問い合わせ先
- 本庁税務課 市民税係  
TEL 474-1111 (内線 143~146)
  - 松山支所 市民課税務係  
TEL 487-2111 (内線 222・223)
  - 志布志支所 税務課税務係  
TEL 472-1111 (内線 231~233)



### 平成21年成人式のご案内

みなで祝おう 二十歳の出航  
日時 平成21年1月4日(日)  
午後1時受付

会場 志布志市文化会館  
対象者 昭和63年4月2日～平成元年4月1日までに生まれた人で市内の小・中学校を卒業している人、もしくは現在志布志市に住所を有する人  
その他 出席にあたり事前の申込みは必要ありません。



問い合わせ先  
教育委員会生涯学習課  
TEL 47211111 (内線335)

### 農業委員会委員選挙人名簿登録申請書の提出について

毎年1月1日現在で農業委員会委員選挙人名簿を調製することになっていきます。

現在、志布志市に在住されている方で、農家台帳に登録のある方(耕作面積10アール以上)には、申請書を配布いたしますので、次の登録資格を確認していただき、必要事項をご記入の上、平成21年1月10日(土)までに最寄りの志布志市農業委員会(本庁・各分室)へ提出くださるようお願いいたします。

### 幼稚園の入園について

志布志市教育委員会では、平成21年度の山重幼稚園の園児を募集します。



- 入園できる園児 満3歳以上
- 保育時間 8時15分～14時
- ※7時30分～8時15分、14時～18時まで、預かり保育になります。
- 保育料等(変更になる場合有り)
  - 入園料 500円
  - 教材費 1000円/月
  - 保育料 4000円/月
  - 給食費 3650円/月
- 募集期間 平成21年1月30日(金)まで
- 入園手続き・問い合わせ先  
市教育委員会明教育分室  
TEL 47411111 (内線261)

### 保育所(園) 申込案内



市福祉課では、平成21年度保育所(園)入所申込みの受付を行います。  
平成21年4月から入所希望の子さんをお持ちの保護者の方は、保育所(園)の入所申込をしてください。  
入所申込書は1月8日(木)から、志布志市役所本庁・支所または各保育所(園)に準備しております。

なお、この選挙人名簿は審査や縦覧期間を経て平成21年3月31日に確定することとなります。したがって、平成21年3月に予定されている選挙については、前年度の選挙人名簿が用いられることとなります。

- 登録資格
  - 1 年齢20歳以上の人(平成元年4月1日以前出生者)
  - 2 志布志市の区域内に住所を有する人
  - 3 ①及び②に掲げる事項に該当した人で次の事項のいずれかに該当する人
    - ① 10アール以上の農地につき耕作の業務を営む人
    - ② ①に掲げる人の同居の親族又はその配偶者でその耕作に従事する日数が年間おおむね60日以上であると農業委員会が認められた人
    - ③ 10アール以上の農地につき耕作の業務を営む農業生産法人の組合員又は社員でその耕作に従事する日数が年間おおむね60日以上であると農業委員会が認められた人
- 問い合わせ先  
志布志市選挙管理委員会  
TEL 47411111 (内線233)
- 農業委員会(有明分室)  
TEL 47411111 (内線444)
- 松山支所農業委員会事務局  
TEL 48712111 (内線302)
- 志布志支所農業委員会志布志分室  
TEL 47211111 (内線445)

### 工業統計調査の実施について

平成20年工業統計調査を12月31日現在で実施します。

例年従業員数4名以上の事業所について、調査票による調査を行います。今年も従業員数3名以下の事業所についても同様に調査票により調査を行います。

12月中旬から、調査員証を携行した調査員が各事業所を伺い、調査票をお渡しします。年が明けてから調査員が調査票の回収に改めてお伺いしますので、それまでにご記入いただき、調査員へお渡しください。よろしくお願いいたします。

今年から商品分類表にある分類番号が大幅に変更されましたので、ご記入の際は十分ご注意ください。なお調査票の記入において不明なところなどございましたら、担当する調査員が市役所情報管理課地域情報係までご連絡ください。

市役所情報管理課地域情報係  
TEL 47411111 (内線322)

### 国道220号菱田橋側道橋整備中

国土交通省大隅河川国道事務所では、現在、国道220号菱田橋において側道橋を整備しています。この事業は、通学路にも指定されている国道220号下り線側の歩道が未整備であり、歩行者及

び自転車利用者が路肩を通行している危険な状況に対応するため、幅員3.5mの歩道(側道橋)整備を進めているものです。

この側道橋が完成すると、通勤・通学に国道を利用する、歩行者・自転車利用者等の安全・安心な通行が実現します。平成20年度では、下部工(橋の土台)を整備し、平成21年度を完成目標として事業が進められています。



### エレベーターの運転停止について

志布志支所庁舎エレベーターの耐震工事の実施に伴い、次の期間は終日運転を停止するためエレベーターの利用はできません。

- 市民の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力くださるようお願い申し上げます。
- 停止期間  
平成21年1月13日(火)～18日(日)
- 問い合わせ先  
志布志支所地域振興課地域振興係  
TEL 47211111 (内線354)

### 畑地かんがい事業のお知らせ

今回は、給水栓設置に関する問い合わせの多かった事例を掲載します。

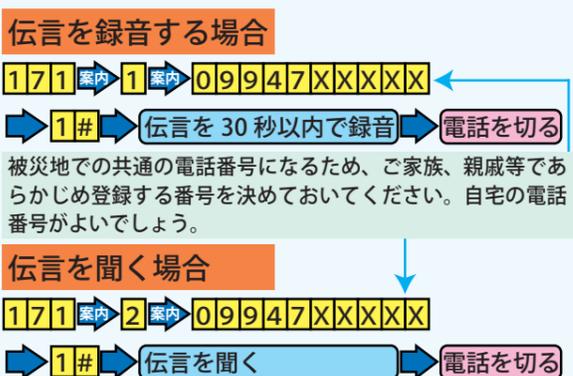
- 入所申込書の受付期間  
平成21年1月15日(木)～1月30日(金)
- ※土日祝祭日は除きます。
- 入所申込受付場所  
市役所本庁・支所 福祉課窓口
- 申込方法  
配布・受付場所に用意してある『保育所入所申込書』に必要事項を記入し『保育に欠ける(保育できない)』状態を証明できる書類(父・母の就労証明等)と『同居者全員の課税証明書(平成20年度)』を添付して、保護者が直接申し込んでください。
- また『所得税額を証明するもの』の提出は、源泉徴収票は会社等から受領され次第、確定申告書の写し等は申告が済み次第、平成21年3月17日(火)までに提出してください。
- 申込書は児童1人に1枚です。
- 保育所に入所できる基準  
家庭外就労、家庭内就労(内職等)、母親の出産・病気や負傷、家庭の災害等により児童の保育ができない場合。
- 保育料  
それぞれの家庭の所得に応じて負担していただきます。
- 問い合わせ先  
●本庁 福祉課児童福祉係  
TEL 47411111 (内線174)
- 松山支所 福祉課 福祉係  
TEL 48712111 (内線275)
- 志布志支所 福祉課福祉係  
TEL 47211111 (内線202)
- 曾於東部土地改良区  
TEL 098617617964

### 地方行革セミナーin鹿児島

地域協働をテーマに、地方自治体の行政改革について「地方行革セミナーin鹿児島」が総務省主催により開催されます。

- 日時 平成21年1月10日(土) 13時30分～16時45分
- 場所 鹿児島県庁講堂
- 内容  
●基調講演  
「『参加』と『協働』のコミュニティづくり」  
講師：名和田是彦氏 (法政大学法学部教授)
- 事例発表  
「共生・協働・自立」のまちづくり(志布志市) 他
- 申込方法 総務省ホームページ (http://www.soumu.go.jp/ken/) の申込フォームへ入力するか、県庁市町村課共生・協働推進室、市役所企画政策課まで申し込みください。
- 応募者多数の場合は先着順となり、参加者には「参加証」をお送りします。詳しくはホームページをご覧ください。
- 申し込み・問い合わせ先  
●県庁市町村課共生・協働推進室  
TEL 099128612241
- 市役所企画政策課  
TEL 47411111 (内線252)

### 災害用伝言ダイヤルについて



災害発生時には一般の電話や携帯電話はつながりにくくなり、ご家族や親戚・知人の安否を確認することが非常に難しくなります。

NTTではこの問題を解決するために「災害用伝言ダイヤル(171)」のサービスを提供します。もちろん、災害時に比較的つながりやすい公衆電話からの利用も可能です。

- 提供開始  
震度6弱以上の地震発生時、及び地震・噴火等の発生により、被災地へ向かう安否確認のための通話等が増加し、被災地へ向けての通話がつながりにくい状況になった場合、NTT側で速やかに利用可能とします。

### 市報しぶしに掲載する有料広告を募集します!

- 企業などの宣伝広告
- 企業などの求人広告
- 臨時的なアルバイト募集
- 商店街などのイベント告知など
- 広告の掲載規格  
1 枠当たり縦56ミリ、横90ミリメートルとし、1広告当たり2枠を限度とします。広告枠数は毎月8枠以内とします。
- 広告掲載料  
1 枠当たり月額1万円(2枠の場合は2万円)
- 広告掲載申込方法  
広告掲載申請書に広告案を添付して掲載希望月の前月20日までに本庁総務課へ提出してください。広告掲載申請書は本庁総務課に準備してあるほか志布志市ホームページからダウンロードできます。
- ※市報の公共性、公益性及び中立性を保つため掲載をお断りする場合があります。(内容を審査の上掲載の可否を通知します。)
- 市報しぶし概要  
毎月12日発行、全面カラー印刷、発行部数1万4400部
- 問い合わせ先  
市役所総務課  
TEL 47411111 (内線214)

■基本料金だけの水道利用者の皆様へ 水道料金は、水道メーターが取り付けられているだけで、基本料金が発生します。休止の手続きをされますと、水道料金は発生しませんので休止の手続きをお勧めします。又、休止されていた水道を使用される場合は、1000円で開始できますので便利な休止制度をご利用ください。

## 水道修繕当番店

■松山地区		
12月	イケダ	TEL 487-8771
28日	今井水道	TEL 487-8868
29日	大迫建設	TEL 487-2058
30日	イケダ	TEL 487-8771
31日	加世田建設	TEL 487-2057
1月	今井水道	TEL 487-8868
1日	佐藤建設	TEL 487-2049
2日	今井水道	TEL 487-8868
3日	大迫建設	TEL 487-2058
4日	イケダ	TEL 487-8771
■志布志地区		
12月9日～12月15日	宮崎水道	TEL 472-1081
12月16日～12月22日	高吉組	TEL 472-0721
12月23日～12月29日	崎田建設	TEL 473-0050
12月30日	志布志水道	TEL 472-3540
12月31日	山本組	TEL 472-1101
1月1日	高吉組	TEL 472-0721
1月2日	宮崎水道	TEL 472-1081
1月3日	崎田建設	TEL 473-0050
1月4日	志布志水道	TEL 472-3540
1月5日	山本組	TEL 472-1101
1月6日～1月12日	志布志水道	TEL 472-3540
1月12日～1月19日	山本組	TEL 472-1101
1月20日～1月26日	宮崎水道	TEL 472-1081
1月27日～2月2日	高吉組	TEL 472-0721
■有明地区		
12月14日～12月20日	郡山工業	TEL 475-0008
12月21日～12月27日	西江建設	TEL 474-2113
12月28日	山中水道建設	TEL 474-1440
12月29日	有徳設備工業	TEL 475-1596
12月30日	郡山工業	TEL 475-0008
12月31日	西江建設	TEL 474-2113
1月1日	山中水道建設	TEL 474-1440
1月2日	有徳設備工業	TEL 475-1596
1月3日	郡山工業	TEL 475-0008
1月4日	西江建設	TEL 474-2113
1月5日～1月10日	山中水道建設	TEL 474-1440
1月11日～1月17日	有徳設備工業	TEL 475-1596
1月18日～1月24日	郡山工業	TEL 475-0008
1月25日～1月31日	西江建設	TEL 474-2113

### 農家緊急対策特別資金利子補給制度について

燃料、購入飼料及び肥料等の高騰に伴い農業経営が厳しくなっている現状を踏まえ、市は、その鹿児島農業協同組合並びにあおぞら農業協同組合が新たに制定した農家緊急対策特別資金に対して2.5%以内の利子補給により農業者の支援を行うこととしました。

当該資金の融資期間は、平成20年10月1日から平成22年3月31日までとなっています。

農家緊急対策特別資金の詳細及び借入れ申込み等につきましては、最寄りの農協の融資窓口にご相談ください。

■問い合わせ先 市役所農政課 TEL 474-1111 (内線 425)

### 無人ヘリコプターのオペレーターを養成します

財団法人志布志市農業公社では水稻防除を行う無人ヘリコプターのオペレーターを養成します。

#### ■応募資格

- 18歳以上、40歳未満で普通免許を所有している方
- 視力及び四肢に異常がなく健康上問題のない方
- 6月から9月まで実施される水稻防除作業に従事できる方
- 1月上旬より行われる15日間の養成講座に参加できる方

#### ■募集人数 3人程度

■申込期間 12月22日(月)まで  
(土日を除く午前8時から午後5時までの間に下記まで申し込みください。)

■受講者決定 書類選考と適性検査により決定。

#### 申し込み・問い合わせ先

財団法人志布志市農業公社 本所 TEL 475-2290

※市報しぶしでは、有料広告を募集しています。詳しくは市役所総務課秘書広報係までお問い合わせください。

### 12月・1月 休日在宅医診療

12月14日	藤後クリニック(内科)	TEL 472-1237
	山下クリニック(内・外科、整、脳、理)	TEL 487-9001
21日	手塚クリニック(内科、外科)	TEL 472-5565
	みやしたひふ科(皮膚科)	TEL 478-0370
23日	山口内科(内科)	TEL 473-1188
	石神診療所(内科・皮膚科)	TEL 474-0107
28日	陽春堂内科診療所(内科)	TEL 472-5511
	びろうの樹整形外科(整形・内科)	TEL 471-6611
31日	東郷クリニック(産婦人科)	TEL 473-1035
	みやじクリニック(内科、放、呼、胃)	TEL 471-5000
1月1日	みやしたひふ科(皮膚科)	TEL 478-0370
2日	藤後クリニック(内科)	TEL 472-1237
	山下クリニック(内・外科、整、脳、理)	TEL 487-9001
3日	井手小児科(小児科)	TEL 473-3211
	はまさき耳鼻咽喉科(耳鼻咽喉科)	TEL 473-3387
4日	びろうの樹整形外科(整形・内科)	TEL 471-6611
	藤後クリニック(内科)	TEL 472-1237
11日	山口内科(内科)	TEL 473-1188
	ひろた小児科(小児科)	TEL 471-6111
12日	陽春堂内科診療所(内科)	TEL 472-5511
	大山病院(内科)	TEL 472-1400
18日	松下医院(内・外科、皮膚科)	TEL 472-1124
	びろうの樹整形外科(整形・内科)	TEL 471-6611
25日	手塚クリニック(内科、外科)	TEL 472-5565
	石神診療所(内科・皮膚科)	TEL 474-0107

※夜間に病気や怪我で困ったときは「曾於郡医師会夜間急病センター(曾於郡医師会立病院内)」までお問い合わせください。(TEL 482-5899)

※都城市・北諸県郡管内の休日の救急診療機関は、電話でのテープ案内(TEL 0986-23-5555)を行っていますのでご利用ください。

市役所本庁舎に売店ができました。切手や収入印紙等も販売しています。ご利用ください。(9:00～15:00 営業) 閉庁日は休みです。

### 調理師の皆様へ!

平成20年度は、就業届を提出する年です。

近年、国民の食生活における外食依存の傾向が高まっており、飲食店等において調理の業務に従事する調理師の皆様方が、国民の食生活に果たす役割が、ますます重要になっています。

このため、皆様の資質の向上を目的とする研修等の事業が円滑に実施できるよう、2年に1度「調理師業務従事者届」を提出していただいております。

#### ■届出の必要な調理師の方々

調理師免許を持っている方で、平成20年12月31日現在において、寄宿舎、学校、病院、事業所、社会福祉施設、介護老人保健施設、矯正施設、飲食店、その他多人数に飲食物を提供している施設、魚介類販売業、そうざい製造業等で調理業務に従事している調理師の方々です。

#### ■届出の方法

「調理師業務従事者届」を平成21年1月15日(木)までに、就業地を管轄する県の保健所へ提出してください。

問い合わせ先 県庁 健康増進課 TEL 099-286-2111  
または最寄りの県の保健所まで

### 年末年始のごみの取り扱いについて

#### 年末のごみ収集

- 一般ごみ・生ごみは、12月30日(火曜日)まで収集
- 清掃センターは、12月27日(土)16:00まで開場
- 粗大ごみの回収は、12月13日(土)までに予約があったものについて年内に回収できます。

#### 年始のごみ収集

- 一般ごみ・生ごみは、1月3日(土)から収集
- 毎月第1金曜日(1月2日)に指定されている、資源ごみ収集は、1月5日(月曜日)に振り替えて収集。
- 資源ごみのアピア収集は、1月3日(第1土曜日)実施。
- 清掃センターは、1月5日(月)から開場

問い合わせ先 市民環境課環境政策室  
TEL 474-1111 (内線 131)

### 2009年夢しずくカレンダーを販売します

しずく夢しずく工房のひかりのアーティストたちの絵による素敵なカレンダーができました。

この絵を手にしてくださった皆さまの心に。美しい光と愛が届きますように・・・。

■価格 1冊 1,000円

#### 問い合わせ・購入先

市役所福祉課 TEL 474-1111 (内線 172)  
西国領歯科医院 TEL 472-0118



大きさ 265mm×265mm

# お知らせ

## Information

### 法務局サンデー相談所の開設について

法務局では、土曜、日曜、祝日を除く毎日、人権問題や登記問題等について常設の相談所を開設していますが、仕事等のため相談に来られない方を対象として、平成16年度から、日曜日に相談所を開設しています。

本年度も、次のとおり法務局サンデー相談所として、日曜日に相談所を開設しますので、お気軽にご相談ください。

■日時 平成21年1月25日(日) 10:00～16:00

■場所 鹿屋市中央公民館

#### ■相談の内容

●登記 土地・建物の売買・相続等、土地の境界問題、その他不動産登記関係全般、会社・法人の設立、役員変更等の登記関係全般

●戸籍・国籍 出生・婚姻・養子縁組・帰化等の問題

●供託 土地建物の地代家賃の弁済のためにする供託、裁判上の保証供託のような担保のためにする供託、強制執行のためにする供託の問題

●人権 家庭内暴力、家族間の問題、差別、いじめ、遺言などの問題

■相談員 法務局職員

※相談は無料で、秘密は固く守られます。どんなご相談でもお気軽にお越しください。

問い合わせ先 鹿児島地方法務局鹿屋支局総務課  
TEL 0994-43-6790 (内線 45)

### 個人情報保護法に関する説明会(鹿児島県会場)

個人情報保護法の全面施行後3年余を経過しましたが、個人情報に関する取扱いに関する疑問や不安が今なおみられます。そのような現況を踏まえ、下記のとおり「個人情報保護法に関する説明会」を開催します。

■日時 平成21年1月29日(木) 14:00～16:00(受付13:30～)

■場所 鹿児島県庁行政庁舎2階 講堂

■内容 「保護と活用、個人情報!

～わかりやすい個人情報保護のしくみ」

「個人情報保護の現況と課題」

■参加料 無料 ■申込締切 平成21年1月16日(金)

■申込方法 下記までお問い合わせください。

問い合わせ・連絡先 鹿児島県総務部広報課県民情報係  
TEL 099-286-2149 (直通) fax 099-286-2119

E-mail: gbjoho@pref.kagoshima.lg.jp

URL: http://www.pref.kagoshima.jp/

# 志布志市くらしのカレンダー

日曜当番医は37ページに掲載しています

12/13 (土)	〇〇	1/1 (木)	元日
14 (日)	ふるさと寒中歩こう大会in松山 (9:00~9:30受付 やっちくふれあいセンター) 両親学級(9:30~9:40受付 市子育て支援センター)	2 (金)	
15 (月)	〇〇	3 (土)	
16 (火)	法律相談(13:00~15:00 志布志支所5F会議室要予約)*1 住民税申告説明会 (19:30~20:30 老人福祉センター松山・有明農村研修センター) 心配ごと相談所(10:00~15:00 老人福祉センター松山) 育児学級(9:30~10:00受付 宇都鼻研修センター) 育児相談(10:30~12:00 宇都鼻研修センター)	4 (日)	成人式(34頁参照)
17 (水)	心配ごと相談所(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 女性支援相談日(13:00~17:00 有明改善センター) 住民税申告説明会 (19:30~20:30 泰野地区公民館・田之浦ふるさと交流館) 育児学級(9:30~10:00受付 やっちくふれあいセンター) 育児相談(10:30~12:00 やっちくふれあいセンター) 母子手帳交付(13:30~16:30 本庁保健課窓口)	5 (月)	
18 (木)	住民税申告説明会 (19:30~20:30 尾野見地区公民館・安楽地区公民館) 1歳6か月児健康診査/麻疹風しん混合予防接種 (13:00~13:30受付健康ふれあいプラザ)	6 (火)	消防出初式(志布志運動公園多目的広場・前川) 心配ごと相談所(10:00~15:00 老人福祉センター松山) 心配ごと相談所(10:00~15:00 市民センター有明)
19 (金)	3歳児健康診査(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	7 (水)	女性支援相談日(13:00~17:00 有明改善センター) 心配ごと相談所(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 三種混合予防接種(13:30~13:50受付 有明改善センター) 母子手帳交付(13:30~16:30 本庁保健課窓口) 肺がん検診(志布志地区)*2
20 (土)		8 (木)	市内小中学校3学期始業式 肺がん検診(志布志地区)*2
21 (日)		9 (金)	三種混合予防接種(13:30~14:00受付 アピア2階ホール)
22 (月)	住民税申告説明会(19:30~20:30 有明改善センター) 心配ごと相談所(10:00~15:00 市民センター有明)	10 (土)	
23 (火)	天皇誕生日	11 (日)	2009第4回志布志ジョガー駅伝競走大会(23頁参照)
24 (水)	市内小中学校2学期終業式 心配ごと相談所(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) イルミネーションクリスマスコンサート(18:00~21:00 鉄道記念公園) 母子手帳交付(9:30~12:00 松山支所福祉課窓口)	12 (月)	成人の日 掘り出し物市(10:00~ そおりサイクルセンター)
25 (木)	年金移動相談所開設(10:00~15:00 松山支所2階会議室)	13 (火)	
26 (金)		14 (水)	心配ごと相談所(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 乳児健康診査/BCG予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(9:30~12:00 松山支所福祉課窓口)
27 (土)		15 (木)	両親学級(9:30~9:40受付 健康ふれあいプラザ)
28 (日)		16 (金)	1歳児歯科相談(9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談(10:30~12:00 健康ふれあいプラザ)
29 (月)		17 (土)	
30 (火)	岳野山イルミネーションライトアップ(元日朝まで)	18 (日)	B&G会長杯バドミントン大会(8:30~ 有明総合体育館)
31 (水)	大晦日	19 (月)	肺がん検診(松山地区)*2

\* 志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。  
\*1 法律相談は事前予約制になります。志布志支所地域振興課Tel472-1111(内線352)までご連絡ください。  
\*2 場所・時間の詳細は、対象者に配布される受診票をご覧ください。

## 年末年始の路線バス運行についてのお知らせ

平成20年12月30日(火)~平成21年1月3日(土)の5日間は、**日曜祝日ダイヤ**にて運行されます。

\*路線バス時刻表については市ホームページへも掲載しています。

■問い合わせ先 大隅交通ネットワーク(株)志布志営業所 Tel.472-1181



## 定額給付金の給付をよそおった 「振り込め詐欺」や 「個人情報の詐取」に ご注意ください。

(総務省)

※今般、与党において決定された「定額給付金」については、市民の皆様へのご連絡や給付を行う段階ではありません。具体的な給付の方法などが決まり次第、速やかに広報いたします。

### ● 定額給付金に対して

- 市区町村や総務省などがATM(現金自動預払機)の操作をお願いすることは絶対にありません。
- ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。
- 市区町村や総務省などが「定額給付金」の給付のために、手数料などの振り込みを求めることは絶対にありません。
- 現時点で、市区町村や総務省などが市民の皆様への世帯構成や銀行口座の番号などの個人情報をお知らせすることは絶対にありません。
- \*ご自宅や職場などに市役所や総務省(の職員)などをかたった電話がかかってきたり、郵便が届いたら、迷わず市役所や最寄りの警察署(または警察相談電話#9110)にご連絡ください。

## 平成19年度情報公開・個人情報保護制度運用状況

平成19年度の情報公開・個人情報保護制度の運用状況を志布志市情報公開条例及び志布志市個人情報保護条例に基づき次のとおり公表します。

### 1 情報公開

実施機関	内容	開示請求	決定内容					不服申立て等
			全部開示	部分開示	取り下げ	不開示	不存在	
市長部局		16件	5件	4件	0件	1件	6件	0件
市長部局以外*		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

### 2 個人情報保護

#### (1) 開示請求

実施機関	内容	開示請求	決定内容				
			全部開示	部分開示	取り下げ	不開示	不存在
市長部局		2件	1件	1件	0件	0件	0件
市長部局以外*		0件	0件	0件	0件	0件	0件

#### (2) 訂正請求等

訂正請求、利用停止請求及び不服申立て等はいずれも0件でした。

\*市長部局以外とは、議会、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員、農業委員会及び固定資産評価審査委員会をいいます。

### ■情報公開制度

情報公開制度とは、市が保有する公文書を市民の皆さんの請求に応じて公開する制度です。

このことは、市政に対する市民の理解と信頼を深め、市民参加による公正で開かれた市政の推進を図ることを目的としています。

### ■個人情報保護制度

個人情報保護制度とは、個人情報の適正な取扱いを確保し、誰もが市の保有する自己情報の開示、訂正及び利用停止の請求ができる制度です。

このことは、市政の適正で円滑な運営を図り、個人の権利利益を保護することを目的としています。

### ■問い合わせ先 総務課行政係

Tel.474-1111(内線224・225)



編集後記

▼新聞等では、定額給付金のことが連日報道されています。▼もし、この給付金を貰ったらどうしようかと考えてみました。▼衣食足りて礼節を知るという言葉もあるため、食品や日用品をばいばい家計も助かると思えます。▼しかし『米百俵』の故事のように、健康づくりのためにジョギングを始めようとしてシューズやウェアを購入したり、英会話等を買ってみようと教材を購入するという自己投資をしてみても良いかもしれませんが、▼「志」の種が将来は大きく育つのではないかと考えるだけでワクワクします。▼まだ、決まっていらないことをあれこれ考えると「捕らぬ狸の皮算用」と言われそうですが、想像力を働かせて楽しむという事だけはやめられそうありません。(山本)

**12月・1月の行事予定**

げんき市(昭和通付近)  
毎週金・土曜日(9時~15時)  
花野果市(田之浦ふるさと交流館)  
12月28日(9時~12時)  
戌の市(宝満寺跡)  
12月24日、1月5日、17日  
駅通り会土曜朝市(アピア前駐車場)  
毎月第1、第3土曜日(7時~11時)  
そば処ちんたら庵(山重芝用国道沿)  
毎週日曜日(11時~14時)  
漁協直売店ひろはも市(しぶしアピア)  
第2・4日曜日(10時~16時)



# 皆様良い年をお迎えください！

編集・発行 志布志市役所総務課 〒899-7492 鹿児島県志布志市有明町野井倉 1756 番地  
 Tel.099-474-1111 Fax 099-474-2281 E-mail=info@city.shibushi.lg.jp URL=http://www.city.shibushi.lg.jp

【市報しぶし設置一覧(順不同)】市役所本庁・市役所各支所・市文化会館  
 ・図書館・公民館・ポルベリアダグリ・蓬の郷・健康ふれあいプラザ・蓬原郵便局  
 ・有明郵便局・鹿児島銀行志布志支店・鹿児島銀行有明出張所  
 ・エプロンロード・ハーディー志布志店・ニシムタ志布志店  
 ・ホーム北山・スパーぬぎぞこNukk店・さんふらわあ待合室  
 ・Aコープあおぞら店・アイジョーブJA有明西部店・あおぞら一丁目  
 ・アイジョーブ安藤・アイジョーブ伊崎田・サンポートしぶしアピア  
 ・道の駅「松山(村留ダチヨウ牧場)」・タイヨー志布志店・サンキュー西志布志店  
 ・アイジョーブ志布志北店・ファミリアマート志布志見帰店